京城日報
朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社京城日報社

ソロモンの戰況熾烈
わが陸海軍守備部隊・敵に大打擊

コ・ニ兩島の中間 島嶼地區に激戰
ベ島の敵、依然增強企圖

大本營發表（昭和十八年九月三日十七時）一、ニュージョージヤ島、コロンバンガラ島及びベララベラ島を繞るソロモン方面其の後の戰況は依然熾烈なり

（一）ニュージョージヤ島ムンダの北方海岸地區及びバイコロ地帶にて敵と交戰せし帝國陸海軍守備部隊は敵に大なる打擊を與へつつありしが八月二十八日以降コロンバンガラ島及びニュージョージヤ島の中間島嶼地區にて激戰中なり

（二）ベララベラ島においては未だ地上戰鬪行はれず敵は依然として兵力の增強をはかりつつあり

艦船五十一擊沈 飛機擊墜破二百九十一
八月中戰果

二、所在帝國海軍航空部隊、海上部隊及び陸上部隊の奮鬪による八月中の戰果左の如し

（一）敵に與へたる損害

	擊沈	大破	擊墜	擊破
△輸送船 大型	10	1	0	10
中型	6	1	0	0
小型	3	0	0	1
△艦艇 巡洋艦	1	3	0	3
輕巡又は大驅	2	0	0	0
驅逐艦	3	3	0	5
魚雷艇	12	2	0	7
上陸用舟艇	28	0	0	16
海上トラック	1	0	0	2
基他舟艇	5	0	0	0
飛行機	0	0	271	21

右の他地上における敵の戰死傷約三、〇〇〇

（二）我方の損害

	沈沒	大破	自爆及未歸還
△艦艇 驅逐艦	1	1	0
上陸用舟艇	4	3	0
小型舟艇	3	0	0
飛行機	0	0	57

直擊彈僅かに一回
米誌 無人キスカ島爆擊を暴露

【ブエノスアイレス二日同盟】わが軍の巧妙なキスカ撤收作戰に引懸つた米國軍は殆ど二週間の永きにわたり全くの無人島に對して盛んな砲爆擊を行ひ全世界の物笑ひとなつたが、キスカ作戰に從軍した米國週報誌タイム特派員ロバート・シヤーロットは去る八月卅一日の同誌上に米國空軍のキスカ島に對する爆擊が實に不正確極まるものであつたことを暴露して次の如く報告してゐる

キスカ島に對して米軍は八月一日以來前後百六回の爆擊と十五回の艦砲射擊とを加へたが、余はこれらの攻擊殊に爆擊が殆ど効果を擧げてゐないのに失望せざるを得なかつた、過去十四ケ月間に米空軍は實に數百回といふ爆擊を行つてゐるが、地上建築物に直擊彈を與へたのは僅に一回か二回に過ぎないといふ有樣だつた、地上施設その他の破壞も結局日本軍自らが爆破したものであり、また格納庫にあつたものも日本軍飛行機に若干の損害を與へた場合もそれは爆擊によるものでなく地上掃射によるものだつた、飛行機格納庫に爆擊を加へ多大の損害を與へたかと思つて見ると爆擊の終つた後に貨物自動車が前と同じ位置に少しも毀損されずに殘つてゐるといつた調子である、米空軍は海岸に据付けられた六門の大砲を爆擊の主要目標として數ケ月にわたり繰返し攻擊を加へたが、その內一門に對してさへ直擊彈を與へることが出來なかつた、兎に角余の知る範圍で爆擊によつて日本軍に與へた損害といへば七センチ半の高射砲一門の爆破のみである、かくて われ〳〵としてはかゝる無益極まる爆擊を幾ら行つたところで戰果なく巧妙に偽裝された目標物に對する正確な爆擊の重要性を出來るだけ早く認識する必要がある

〝全幅的〟に敦厚
ハル對ソ關係に苦しい答辯

【ブエノスアイレス二日同盟】アメリカン・マガジン誌上において〝ソ聯の協力がうまくいつたら戰爭は一九四五年までかゝるであらうし若しソ聯の協力を失へばさらに二ケ年長引くであらう〟と述べたハリー・ホプキンスの所論はアメリカの政界ならびに言論界に尠からぬ波紋を惹起するに至りワシントン來電によれば二日のアメリカ國務省における新聞記者會見で米國務長官ハルは〝ホプキンスは戰爭は今後少くとも二ケ年はかゝるといつてゐるが如何〟との問に對し流石にハルは〝すでに二回にわたり過度の樂觀を戒めてゐるが、前線においても銃後においても最後の超人的努力をつゞけることが第一だ〟と言明したといはれ、但しホプキンスがソ聯を失ふ場合を想定してゐるのはいかなるわけかとの問に對してはハルも全くたじたじの體で〝ソ聯との關係は全幅的に敦厚友好的だ、時折微妙な問題が持上るかも知れないが米ソ兩國の友好關係と瞭解とには何らの影響はないと思ふ〟と頻に『全幅的』なる形容詞を強調してお茶を濁した

米交換船出發

【ブエノスアイレス二日同盟】ワシントン來電＝米國國務省は二日交換船グリツプスホルム號が在留邦人一千三百卅名を乘せニューヨークを出帆したと發表した

赤軍戰車百六十四擊破

【ベルリン三日同盟】獨統帥大本營はドイツ軍が二日東部戰線で赤軍戰車一六四台を擊破した旨三日發表した

葡政府の態度硬化

【ストツクホルム三日同盟】ポルトガル政府は過去十日間內に陸軍ならびに海軍の警備兵力一萬を動員したと傳へられるが、ワシントンの夕刊紙イブニング・スタンダードによればポルトガル政府は最近とみに硬化したと傳へられる

バチカン總督渡米

【リスボン二日同盟】バチカン市總督エンリコ・ガレアツチ氏は去る卅一日ローマからリスボン着、一日夜クリツパー機でアメリカに向つた

十一機數船を屠る
わが陸鷲、斷乎在支米空軍續攻

全支週間戰況

【南京三日同盟】わが陸軍航空部隊の不撓かつ熾烈なる進攻に對し在支米空軍はわが鐵鎚を避けつゝも依然執拗なる反攻を繰返し、その都度わが防空隊と航空部隊の邀擊に遭ひ多大の損害を被つてゐる、わが航空部隊は一日南寧ならびに巴東、三斗坪を攻擊し赫々たる戰果を收めてゐるが、わが軍は在支米空軍が不逞極まる企圖を捨てざる限りこれを完璧するまで斷乎攻擊をつゞけるものであるなほ本週中における敵の損害は次の通りである

一、八月廿七日、廣東ならびに漢口方面に各來襲した敵P40型戰鬪機に對し邀擊ならびに高射砲射擊により廣東方面では四機（中不確實一機）漢口方面では三機をそれ〴〵擊墜した

一、八月廿八日P04型四機長安方面に來襲したが、地上砲火により一機を擊墜した

一、八月卅一日、ロツキードハドソン爆擊機若州方面に來襲したが地上砲火によりその一機を擊墜した

一、九月一日建甌飛行場を攻擊し、わが航空部隊は同滑走路に命中彈を浴びせ、また湖北省において一千トン級船舶一隻を擊沈、三斗坪附近において一千トン級船舶各一隻を擊沈、大型油槽船數隻を大破、米倉峡において六百トン級船舶一隻を大破せしめた

一、九月二日、敵は戰爆十九機をもつて廣東、香港方面に來襲したが、われはこれを邀擊し二機を擊墜した、他の一隊は巴東、歸州附近に進攻をした

三、同戰鬪における敵の損害は甚大なるもわが方の損害輕微なり

新四軍二千擊退、一團殲滅
國府軍、江蘇省揚子江岸に活躍

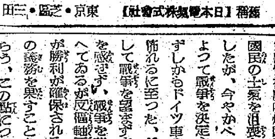
【南京三日同盟】國府軍は去る八月廿四日江蘇省揚子江北岸靖江縣の生祠堂、白衣堂一帶に侵入し來つた二千餘の新四軍を擊退したほか同地附近に出沒しつゝあつた匪賊約一團に對し殲滅的打擊を與へたが、二日右に關し軍事委員會から次の如く發表された

國府軍事委員會發表

一、重機十數挺を有する有力な新四軍第六旅（旅長譚希林）約二千は八月廿四日揚子江靖江縣生祠堂、白衣堂一帶に侵入せるも、わが○○部隊は直ちに出擊、三時間餘にわたり猛擊を加へこれを東北方に潰走せしめた

二、同匪約一團は靖江縣黃家市附近に進出せり、よつてわが○○部隊は一部をもつて側面攻擊を敢行、悉くこれを潰滅せり

征戰完遂に邁進す



住友通信工業株式會社
東京・芝・三田
【舊稱日本電氣株式會社】

純節約額 四億五千餘萬圓
本年度豫算節約額決定

【東京電話】政府は本昭和十八年度の豫算節約に關し、かねて大藏省と各省間に折衝を重ねて來たが今回成案を得るに至つたので、三日の定例閣議に『昭和十八年度豫算の節約に關する件』を附議決定、同日午後四時情報局より發表されたが、本年度の豫算節約は去る四月十日決定を見た物動計畫に基く各省に對する物動關係資材の割當額に即應して編成された豫算の實行計畫に伴ふ節約額を中心に、その他官制公布の遲延に伴ふ經費の浮揚額の節約及び豫算編成當時と情勢の變化により經費の不要となつたもの等節約額を含むものであるが、節約額は一般會計及び特別會計を通じ總額八億百餘萬圓で、このうち他會計と重複する額を除いた純節約額四億五千二百餘萬圓となつてゐる

情報局發表 昭和十八年度豫算の節約に關する件

政府は今般昭和十八年度物資動員計畫の決定に伴ふ豫算の實行計畫を作成したるところ一般會計及び特別會計を通じ別紙の通り豫算の節約を行ふこととなり、本日閣議の決定をみたり、しかして、なほ各省は今後共豫算の實行をして現下の決戰段階に即應せしむるため遺憾なきを期することとなれり

昭和十八年度一般會計及び各特別會計歳出節約額調べ

（前年度繰越の分を含む）（單位千圓）

區分	節減額	繰越額又は繰延額	計
一般會計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
特別會計	[illegible]	[illegible]	三五六、〇二九
朝鮮總督府	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺灣總督府	一六、八〇三	一四、〇二一	三〇、八二四
通信事業	[illegible]	二五三、三〇〇	[illegible]
帝國鐵道	二一、六三一	四〇、〇〇〇	六一、六三一
その他	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	四八五、六四三	三一六、〇〇〇	八〇一、六四三
內他會計等と重複する額	—	—	三四九、六一三
差引純節約額	—	—	四五二、〇三〇

定例閣議

【東京電話】三日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會、東條首相以下各閣僚（青木大東亞相缺席）賀屋藏相より昭和十八年度豫算の節約に關する件につき說明これを決定、ついで山崎農相より木材の最高販賣價格の改訂に關し報告、引つゞき十五日より實施する醫藥品團體法施行令ならびに十一日より實施する水產團體法の施行令につき說明、午後一時半散會した

節約豫算實行申合

【東京電話】政府は本年度物動計畫の決定に即し例年の如く昭和十八年度一般、特別會計の實行豫算を編成することゝなり三日の定例閣議において

一、昭和十八年度豫算の節約に關する件

を決定し、各省においては現下の情勢にかんがみ節約豫算の實行に當りこの上とも時局に即應するやう申合せを行つた

前年度比 一億六千萬圓減少

【東京電話】三日の閣議で決定を見た十八年度豫算の純節約額は四億五千二百餘萬圓で前年度の豫算節約額六億一千二百餘萬圓に比して一億六千萬圓の減少となつてゐる、しかして豫算節約額は最近減少傾向にあるが、右は豫算實施に伴ふ物資の需要と物動計畫に基く資材の割當量と漸次一致して來たことを示すもので、豫算と物動が漸次適正に均衡を保つに至つた結果に外ならない、なほ最近における一般會計および各特別會計の歳出純節約額は次の通りである

（單位百萬圓）

十八年度	四五二
十七年度	六一二
十六年度	一、三三三
十五年度	六四二
十四年度	二二五
十三年度	三五二
十二年度	一八一

松杉等二割餘引上
增產へ木材最高販賣價格是正

【東京電話】決戰下における木材の用途は直接の軍需資材として軍需產業の基礎資材として又金屬の代用資材として益々重要性を加へてゐるので農林省では各種の積極的木材增產策を講じて來たが、今後の需要增大に對應する飛躍的增產を實現するためには

一、集材費、運材費など運賃が値上りとなり特に最近は次第に奥山開發のため搬出費が一層增嵩してゐる

一、現行木材公定價格は材種別、規格別價格間の均衡を失し需給の適合を阻害するに至つてゐる

などの增產阻害要因を價格面から是正する必要があり、かつ過般決定せる用材規格改正に伴ひ木材公定價格も全面的改訂を必要とする事情にあるため農林省では現行木材最高販賣價格の引上げを實施する方針を決定、成案を得たので三日の閣議に山崎農相より改訂案の內容を報告のうへ同日午後三時同省よりこれを發表した、改正價格はさきに公布された用材規格規程の改正實施と同時に近く告示、直ちに實施するはずである、改訂要旨次の如し

一、木材生產費の昂騰と計畫生產維持確保のため今後加重せらるべき生產條件の惡化に對應し生產者價格水準引上げを行ふ

二、先般發表したる規格『例へば針葉樹生產約廿萬種を約一萬六千種に整理する』の實施に即應し價格の調整を行ふ

三、右の（一）及び（二）により素材の價格は『樹材種別』『規格別』の相違はあるが平均約一割餘の値上げを行ふものとし特に增產の要請切實なる『松』『杉』『ブナ』などについては平均二割餘の値上りとなる

四、現行價格は大小等し『東京、名古屋、大阪』の着驛貨車の貨渡價格から逆算的に決定する方式となつてゐるが、今般の改訂では產地貨車ホーム渡しを基準とすることに改める

五、最終販賣價格の値上りを可及的僅少に止むるため製材利金を節減する、但し『松』については製材原價を斟酌し相當程度値上げを行ふ、また配給口錢の縮減を行ひ東京都外四市の一割八分（現行二割一分）を最高として價格地區により遞減せしむるものとし素材値上げに伴ふ影響を極微かつ小範圍に止めることとする

六、現在需給の不適合を來たせる割高なる長尺のもの、厚物及び幅廣ものなどについてはその價格を抑制することゝし、他面短尺もの、薄きものおよび幅狹きもの等の格上げを行ひ各材種別、規格別、價格間の均衡を圖りもつて必要なる木材の確保を期する

社說
敵の鐵量を壓倒せよ

一

西南太平洋に展開されつゝある凄愴なる戰局を目して單なる一局部の島嶼爭奪戰に過ぎずとなし、手放しの樂觀に拱手傍觀の態度を見せてゐる徒輩はないか。或は反對に悲憤慷慨なる樣相に怯えて、徒らに悲觀悄沈しただ一途に戰局の前途を憂慮してゐるものはないか。樂觀も悲觀もこの際大禁物である。國民はいま一度戰爭の實態を正視しなければならない。われらはその西南太平洋現地第一線の作戰指導に當りつゝあつた○○參謀の歸還談を一讀、今更にその感を深くすると共に、生々しき決戰の推移に今こそ仇敵擊たずば已まざる覺悟を新たにせざるを得ない。われらはあらん限りの聲を大にして叫び度い『國民よ今こそ起て、一切の私情を擲つてただ將兵と共に戰ふのみだ』と。

二

第一に第一線皇軍將兵の血相を見よ。皇軍の得意とするジャングル作戰は敵の無上戰術によつて完全に妨害され、眞裸の平地戰と化しつゝあるといふ。この惡條件にも拘らず、皇軍は敢然敵を壓滅してゐるのである。しかも凡ゆる戰鬪において彼我の勢力は問題にならぬくらゐ我方は劣勢である。兵器は勿論のこと、兵力においてすら常に我に數倍する敵と對峙してゐるのである。ある部隊の如き十中八九までの損害を蒙りつゝなほ生き殘れる將兵は勝利我にありと固く信じて、勇戰奮鬪をつゞけてゐるといふ。この悲壯なる將兵の必勝の信念を國民は果して涙なくして見ることが出來るか。わが將兵のたゞ一つの武器はわれとわが身にたぎる民族の血なのである。斃れて後止むの氣魂と、仇敵刺さずば止まん激しき氣魄はみなこの五體に流れる血に發してゐるのである。この血を以つて彩る鬪爭はいまなほ繰返されてゐるのだ。國民は今こそこの生死の關頭に挺身して、血塗れの如く戰ひつゝある將兵の尊い姿をはつきりと腦裡に刻みつけねばならぬ。

三

第二には敵の侮るべからざる兵力と兵器の巨大なる量であり熾烈極まる反攻企圖である。○○參謀は『米兵の素質は支那兵や濠洲兵にも劣つてゐる。問題は飛行機と火砲力である』と率直に敵の物質戰鬪力を認めて、國民に警告を發してゐる。又近接作戰の巧妙なる皇軍に對して敵は專ら火砲を以つて反攻し來るといふ。しかも屢次の敗戰によつて學び出した體驗から、敵は見事なる步、砲、飛の三者一體の協同作戰を以て我に當りつゝあるといふ。或は又建設機の五千キロといふ驚嘆すべき自動車道路の建設技術を有してゐるといふことや防諜觀念が徹底し、通信機關の完備による謀略作戰が巧妙を極めてゐるといふ敵の科學戰に對する用意周到さは優秀なる火砲陣と絶對的に有力なる航空兵力と共に敵の物量戰鬪力を完璧なものとしてゐるのである。われらはこの事實を前にして、敵の戰力を絶對に恐れるものではないが、この驚くべき敵の反攻態勢には一刻の猶豫も一瞬の油斷も許されぬことを痛々痛感せざるを得ないのである。

四

かくして西南太平洋には今や鐵と血との戰鬪が愈々その深刻さを增大しつゝある。○○參謀は『われにもう少しの鐵があれば血の力で敵の鐵を壓倒することが出來るのだが遺憾乍ら今の敵の鐵量に壓倒されねばならなかつた、鐵だ、鐵さへあれば敵の鐵量は瞬時にして一蹴することが出來るのだ』と血の叫びをあげてゐる。國民よ、この悲痛な告白を何と聽くか。それは一參謀の叫びではない。戰ふ前線將兵全部の魂鐵の悲願だ。われらはこの叫びが必ずや一億國民の胸を貫く火箸の如く刺さずにはおかないであらうと信ずる。鐵とは何か飛行機である。彈丸である。船である。艦砲である。そして大砲であり、銃である。國民はこの叫びを聽いて、今こそ、一切のものを投げ出し、たゞ鐵を前線に送らずにはゐられまい。銃後はたゞ一團に凝り固まつて一大兵器廠となる秋が來たのだ。われらは重ねて叫び度い『國民よ、起て』と

強要されたる戰爭
ゲッベルス宣傳相 反樞軸を痛擊す

ゲッベルス博士

【ベルリン二日同盟】ドイツ宣傳相ゲッベルス博士は二日ダス・ライヒ誌上に『偉大なドラマ』と題する所論を發表し次の通り述べてゐる

反樞軸各國は憎惡と恐怖心理とから一九三九年九月ドイツ國に對し宣戰を布告したが、彼らは果して決定的打擊を與へようとしたが結局失敗に歸した、四年前敢へて宣戰を布告した彼らは宣戰布告の結果如何なる事態に至るかを承知してゐたのだらうか、彼らはベルサイユ會議においてドイツ民族に對し致命的打擊を與へることが出來ると過信したに過ぎない、ドイツ國民に提示される要求に當面して彼らは脅威を感じその上にドイツ民族が神によつて與へられた權力を行使することを許さず、然るに戰爭が起るに至つたのである、從つて今回の戰爭は全く外部からドイツ國民に對し強要されたのであつて、ドイツ國民は絶對に戰爭開始の責任を負ふことが出來ない、反樞軸各國と戰爭による以外解決の道がないやうな內政上の難問題などドイツ國內に存在しなかつた、しかるに開戰以來反樞軸軍はいまだドイツの一部市をも占據せず、かへつてドイツ軍はかつて自國を脅威した一切の國々と總ての兵力をあるひは全面的に打倒し、あるひは深く敵國の領土內に進み、今やドイツ本國の領土的完整は何れの方面からも全然脅威をうけないやうになつた、反樞軸のいはゆる經濟封鎖は全くのなまくら刀でドイツ國民は最早食糧に關しても軍需資材についても餓死したり、または不足したりするやうな懸念はない、勝利を確保するために必要な一切の物資をドイツ國民はすでに掌中に收めてゐる、今や反樞軸はドイツ軍から勝利の鍵を奪ふことが出來ないのを悟つて第一次大戰當時と同樣ドイツ婦女子に對する謀略を開始した、第一次大戰の當時は流浪の國民を餓死させて勝利をさめようとしたが今や全く夢である、第一次大戰においてはドイツ軍は反樞軸軍の銃後に對する戰ひに何等報復手段を講じなかつたが、今回の戰爭においては敵の威嚇作戰に斷乎として應酬しなければならない、戰爭目的に關していふならば反樞軸軍はベルサイユ條約の誤謬を再び繰返し、さらに一歩を進めようとしてゐるのに對しドイツ國民は前回の誤謬を避けかつ克服するであらう、戰爭が何時まで續くかとの問題については明白な推斷が下されるまで繼續されるといふほかはない、反樞軸軍は當初威嚇爆擊によつてドイツ國民の士氣を沮喪させようと企圖したが、今やかへつて威嚇爆擊によつて戰爭を決定することが出來ずしかもドイツ軍の猛烈な報復を怖れるに至つた、ドイツ國民は決して戰爭を望まずまた戰爭に喜びを感ぜず、戰爭を苛酷な義務と考へてゐるが反樞軸はドイツ國民が勝利が確保されるまで立派にこの義務を果すことを知るべきであらう、この點についてドイツ軍の前線も國內戰線も新たなる決意を固めてをりドイツ國民は毅然として戰爭の第五年目に入り勝利のドイツ國民の手に歸するまで戰ひかつ續くであらう

伊本土南端上陸
反樞軸軍

【ローマ三日同盟】イタリヤ軍最高司令部は三日正午戰況公報を以て次の通り發表した

反樞軸軍は過去數日間個々に上陸作戰を企圖、その都度即時擊退されたが、二日夜に至りメッシナ水道を通じてカラブリヤ州に對し大規模な上陸作戰を開始した、ドイツ空軍はカラブリヤ灣ならびにアウグスタ港內の反樞軸船舶ならびに運送船舶に爆擊を加へた、反樞軸空軍は二日ボルツァノ、トレント、ボロニア、ナポリなどを爆擊し特にボロニヤ市の損害は甚大である、右爆擊において反樞軸空軍は合計廿五機を喪失した

イタリヤ軍參謀總長 アムブローイオ大將

當然の企圖
獨軍當局言明

【ベルリン三日同盟】ドイツ軍當局は三日次の通り言明した

一、反樞軸軍がシチリヤ島を占據して以來多量の軍需器材と兵力とを同島に集結した以上イタリヤ南部に上陸するのは當然で樞軸軍としては豫め今回の上陸作戰を豫期してゐた

一、反樞軸軍が上陸した直後で正確な事情は判明しないが、海軍ならびに空軍の掩護のもとに米英軍ならびにカナダ軍がレジオ市の南北に上陸したと解される、米第八軍は未だ上陸作戰に參加してゐないがいづれ附近の地帶に上陸するであらう

一、既に反樞軸軍も認めてゐる通り上陸部隊は極めて頑強な抵抗をうけて居り、目下激戰が展開されてゐる

在支米司令官 地位變化なし
米當局言明

【ブエノスアイレス二日同盟】ワシントン來電＝アメリカ陸軍次官補ジョン・マツクロイは二日の記者團會見に於いて東南アジヤ反樞軸軍司令部の設置により重慶駐屯アメリカ軍司令官スチルウエル中將ならびに同空軍司令官シエンノートの地位に變化が生じないかの質問に對し次の通り答へた

スチルウエル中將ならびにシエンノートの地位について變化が生ずるとは思はれない、スチルウエルは目下のところ蔣介石と現在の關係を維持してゆく筈だ

墨人を米軍に編入

【ブエノスアイレス三日同盟】メキシコ大統領アビラ・カマチヨは一日議會においてメキシコ人一萬一千二百十五名が現在アメリカ軍に編入されてゐる旨發表した

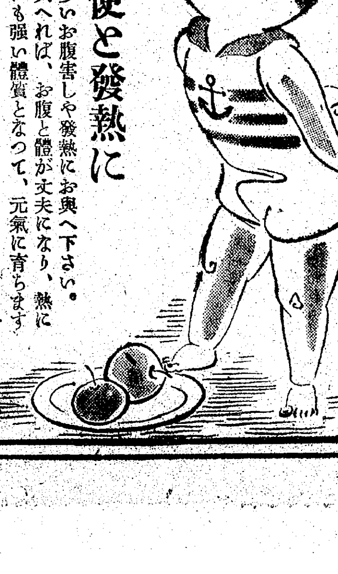
消息

◇東忠夫氏（京城地方遞信局工務課長）新任挨拶のため三日來社

◇井上正朋氏（大阪商船專務）大陸運輸會議出席の途次十二日午前七時五十五分入城、十三日夜北京へ

腦
腦系統病　腦溢血　高血壓　鼻耳　小心恐怖　腦毒症
腦神經系統諸病、腦病、神經病、不眠症、頭痛、腦貧血、ヒス、高血壓、心悸亢進症、腦毒、腦溢血、半身不隨、耳鳴、逆上、頭重、肩首ノコリ、鼻病（神經性）、耳病（神經性）、健忘症、記憶力思考力精力ノ減退、小心恐怖症、強迫觀念、憂鬱症、精神衰弱、取越苦勞、多夢病、胃腸障害、便秘症
光明丸
試藥と實驗錄を進呈
○藥店百貨店・有・品切の節・直接本舖へ
京都伏見いなり山 顧成閣
（代理店）丹平分店 高橋 小林 實業會社
二円 三円 五円 七円 十円 十五円

心臓・胸の強化に
動悸、息切れ
熱ね汗を治め
食慾をつける
麝香・犀角・熊膽・牛黃・眞珠其他配伍の、特種動物ホルモン精膽藥
『救心』原料の精膽は、極く微細な動物成分で、內臟への同化が早く、自然の綜合作用で病因から手當し、良い血と抗病ホルモンを增して眞の健康體に導きます。
救心
朝夕一粒
一週分二圓、二週分三圓五十錢 三週分五圓、藥店百貨店にあり
東京市京橋區西八丁堀二丁目十二 救心本舖



異常便と發熱に
時節柄多いお腹害しや發熱にお與へ下さい。持藥に與へれば、お腹と體が丈夫になり、熱にも病氣にも強い體質となつて、元氣に育ちます
宇津救命丸
小兒良藥
宇津救命丸株式會社

登錄商標
三共
純良藥品
ビタミンB劑 オリザニン
消化酵素 タカヂアスターゼ
三共株式會社
東京市日本橋區室町

捲揚機 單胴 複胴 中外製作所 各馬力
本多式 空氣壓縮機 興亞工業株式會社 各馬力
鑿岩機 リベッチングハンマー 各種 日本精工株式會社
守安ドリル テーパー ストレイト
直結型 タービンポンプ 外各種ポンプ類 長谷川ポンプ製作所
龍舌蘭麻ロープ 1/2 5/8 3/4
ローラー ボール ベアリング NACHI I.K.F.
みつびし 二〇〇號 アセチレン燈 外各作業燈 （要申請）申込書有
朝鮮火藥銃砲株式會社營業部
京城府中區太平通り二丁目五八番地
電話代表本局②3161番・電略号 ケイゾウカヤク

鐵鑛石增産に拍車
朝鮮も買入價格引上げ

鐵鑛石の自給自足態勢確立上、半島鐵鑛石の比重は頓に增大し速急なる增産を要請されるに至つたが鐵鋼統制會では予てこれが總統原料會社への買入價格改訂につき各山元毎に檢討中のところ今回次の如く引上げに決し同交部を通じて總督府に對し手續き中、八月廿二日は原案通り認可があつたので三日發表した、鐵鑛石の價格改訂は昨年十一月鐵鋼原料統制會社が、內外地鐵鑛石の一手買取、販賣價格のプール制實施に際し各山元の採算狀態を檢討して一齊に値上げを實施したのであるが、朝鮮鐵鑛石のみは當時の價格をそのまゝ據置き、プール買入價格としたものである

右は、朝鮮鐵鑛石が

一、その多くが低品位鑛であること

二、從來の買取相場が相當の高値にあること

三、改訂基準の調査が困難なこと

等の理由に基くものであるが鐵鋼統制會並に原料統制會社では引きつゞき各山元に於ける採算關係をも考慮に入れ合理的價格の設定方につき研究中のところ今回漸く決定を見たもので、時恰も重要鑛物非常增産强調運動實施に際し一齊値上げの發表を見たことは鐵鑛增産への拍車ともなるべく注目される、なほ各鑛山における買入價格引上げは次の如くであるが價格は微粉の鮮渡しを除き何れも山元貨車乘相場である

茂山一圓五十錢、价川十八錢、載寧(塊)五圓七錢、同(粉)五圓二錢、殷栗(塊)三圓廿五錢、同(粉)据置、日鑛下聖二圓五十九錢、銀龍二圓十五錢、兼二浦八圓卅九錢、三菱下聖(塊)四十四錢、同(粉)卅八錢、三和獎揚据置、利原七圓廿錢

土木建築統制組合設立
中小業者統合は年內

【東京電話】商工省では時局の要請たる工事力の集中增强ならびに資材、勞務調整をはかるため商工組合法に基き中央および地方にそれぞれ土木建築統制組合を設立することゝなり『土木建築の統制機構整備要綱』を決定し九月三日附地方長官宛企業局長名をもつて通牒した、土木建築業の統制機構としては綜合工事業について現在各都道府縣に工業組合がありこれが全國の工業組合聯合會を組織しまた職別工事業についても今年二月の通牒により原則として大工、鳶、手傳、煉瓦、防水工事など職種別、都道府縣別の工業組合が設立されて來たが、前者は企業の實態、規模などが著しく懸隔せる多數の業者を單に平面的に組織してゐるためやゝもすれば適切なる運營を缺くうらみがあつたので今般職別工事業をも含めた土木建築業全般の統制機構を確立强化するに至つたもので中央における日本土木建築統制組合および地方における地方土木建築統制組合の組織は十月中に、一方中小業者の統合は今年中にそれぞれ完了の豫定である、しかして今回の土木建築の統制組合設立は商工組合法に基く第一着手でかつ最も大規模なものであるが將來土木建築統制會への發展も豫想される、なほ日本土木建築統制組合の初代理事長には鹿島組社長鹿島精一氏が內定してゐる、本要綱の要點左の通り

(イ)統制組合制度に基き綜合工事業、職別工事業を通じ土木建築業全般の統制機構の整備確立を期したこと

(ロ)綜合工事業については企業の態樣、規模などに應じあるひは中央の、あるひは地方の統制組合に加入せしめることゝしたこと

(ハ)地方の統制組合は地方行政協議會組織、區域別に設立せしむることゝしたこと

(ニ)綜合工事業者中規模小にして現下の事態に適應せざるものについてはなるべく主として大工工事業もしくは同工業を營ましめることゝしそれぞれの職別工事業の統制組合に加入せしめるかまたは比較的有力なる業者を中核とする統合により相當大規模の企業となし地方の統制組合に加入せしめることゝしたこと

(ホ)規模小にして地方の統制組合に加入の資格のない綜合工事業者の組織として都道府縣の統制組合または工業組合では認める方企業統合の完了する期間に限り存立を認める暫定的のものとしたこと

重點産業能率向上策
企畫院が成案

【東京電話】決戰下重點産業の緊急增産確保に伴ひ生産能率並に工員勤勞增加策の確立を産業界各方面が要望してゐるのにかんがみ企畫院では右につき先般來鋭意檢討中であつたが、愈々近く成案に着手することゝなつた、企畫院では各工場管理の科學化により工員指導の能率向上を圖り以てその目的を達成せんとするものであるが、これが具體化の暁は工場管理改正法として來議會に提出されるものと推測されてゐる

炭業四組合
功績殘して統合

三日總會を開いて解散を決議することゝなつた朝鮮石炭統制同業組合は十七年四月從來任意組合であつた朝鮮有煙炭同業組合、同無煙炭同業組合、同石炭移入同業組合、同石炭輸入同業組合の四組合とこれの統制機關朝鮮石炭聯合會が合併し、朝鮮重要物資同業組合令による統制組合として發足、朝鮮石炭配給統制規則に基き需給調整の業界を良く指導し需給調整計畫の樹立、實行をはじめ炭價調整、輸送の統制、事業關係調査研究、資材、勞力の斡旋等に盡した

日華蒙經濟懇談會
天津側成案を急ぐ

【天津發】第三回日華蒙經濟懇談會は廿七、八、九の三日間、北京において開催されるが、東亞經濟懇談會華北本部天津地方委員會では日華蒙懇談會開催要綱に基き懇談會に提出すべき天津側提案を各委員(日滿委員三十二名)より聽取することゝなり、このほど要綱と共に商工、農業、貿易の三部門にわたる案件の提出方を懇談委員に要請した、なほ日本側委員に對しても近日中に要請狀を發送する豫定である、しかして天津地方委員會では五日までに議案の提出をうけたのち議案の整理を行ふはずである

三千萬鐵石の誓約
第二回 全滿省長會議開催

【新京特電】滿洲國本年度農産物は官民一體の努力と天候に惠まれ最初の豫想通りの收穫が確實となつたので、政府は今後農産物の完全蒐荷の一途に全力を傾注することゝなり、三日午前九時半より國務院會議室に第二回全滿省長會議を開催した、劈頭、張國務總理、武部總務長官、三宅協和會中央本部長の訓示、關東軍司令官もまた一場の訓示を與へたが、その際歐洲戰局の推移より說き起し東亞十億の民族の結束とその總力結集は敵の反攻を粉碎して最後の勝利をかち得ることを强調し、更に滿洲國の儼然たる存在とその生産力の昂揚は聖戰遂行上必須要件なること、特に農産滿洲國の使命を痛感すること今日より切なるは、なしと述べ、最後に本年度農産物の蒐荷は更に增大し、種々困難を加ふるも諸官は宜しく今日の緊迫せる情勢に鑑み農産物確保が戰爭遂行の基幹たる所以に思ひを致し旺盛なる責任感と實踐なる實行力とを發揮して、國民に對し時局認識を徹底せしめ農産物の供出こそ大東亞戰爭の根幹たる所以を充く諒解せしめ、もつて聖旨に應へ奉らんことを期せといふ意味の感謝と激勵を與へた

引續き各部大臣より所管事項の說明あり、全員一致協力粉骨碎心蒐荷の完全を期すべき決意を堅め午後五時過散會した

日無海州工場本月中旬火入式

決戰下における輕金屬事業の重要性に鑑み、企畫院、總督府をはじめ關係當局の斡旋によつて日本無煙炭製鐵會社(資本金五百萬圓)が創立され社長に白川榮次氏、取締役總務部長に元東大門署高等主任藤口勇氏がそれぞれ就任した

同社は産業設備營團より五百萬圓の融資を受け京城に日産○○トンの小型熔鑛爐○基を建設した外海州に日産○○トンおよび○○トンの小型熔鑛爐○基、鎭南浦にも同能力の小型熔鑛爐○基を建設すべく目下工事中であるが海州工場は本月中旬、鎭南浦工場は本年中にそれぞれ火入式を舉行する運びとなつた

島田輕金屬統制會理事來城

輕金屬統制會調整部長島田理事は八日來城、十日の總督府に於ける定例生産打合會に出席後、鎭南浦の三菱マグネ、朝鮮理研等マグネシウム生産狀況を視察する

朝鮮信託人事(一日附)

兼務を解く(秘書課長兼檢査課長)森野茂、檢査課長(業務部次長兼證券課長)山內環、調査役兼業務部鑑定課長(業務部鑑定課長兼檢査役)中村佐太郎、調査役兼不動産部不動産信託課長(業務部審査課長兼檢査役)田村廣太郎、檢査役(參事)川畑俊雄、檢査役(不動産部不動産信託課長)佐伯正義、業務部證券課長心得(平壤支店支配人代理)伊東祐夫、平壤支店支配人代理(咸興支店支配人代理)木原辰巳、咸興支店支配人代理を命ず(淸津支店支配人代理)增田要次郎、淸津支店支配人代理(營業部外務課)瀧谷四郎、業務部審査課長心得(營業部一般信託課長代理)堀田稔、營業部一般信託課長代理(營業部貸付課)後藤一郎、群山支店支配人代理(庶務課)閔保喜一

證券報國

死闘の秋だ 備へはよいか!!

軍需生産に總力結集 貯蓄の一翼證券投資

秋田證券

京城府中区明治町二丁目二二番地 電話代表本局②五三五五番

證券市況(三日後場)

朝鮮長期

銘柄	當引	中引	先引
高周波	—	—	—
鐘工新	—	四四・〇	[illegible]
遊仙	—	—	六二・八
小林	—	六六・七	—
鐘新	—	—	七三・一
昭和新	—	—	—
三菱重	—	—	—

大阪長期

銘柄	先引	銘柄	先引
鐘紡	一二八・七	三菱重	—
鐘新	七二・〇	チツソ	—
帝人	—	日石	—
帝人新	七〇・四	日石新	—
神戸鋼	六八・四	商船	—
日立	六八・九	郵船	八二・八
日立新	—	郵船新	—

東京長期

銘柄	先引	銘柄	先引
滿鉄	—	日立	—
東拓	—	日産工	一二一・一
砂鉄	六六・三	日鉱	—
日石	—	滿業	—
東亞煙	一〇〇・〇	郵船	—
同新	—	郵船新	六〇・一
滿煙	九八・〇	商船	—
鐘紡	一三九・三	石川島	—
鐘新	一二二・一	三菱重	九五・〇
倉絹	—	鋼管	—
麻糸	二二・三	高周波	五三・九
鐘実	—		

預金部資金運用
大藏省 範圍を調整擴張

【東京電話】國債消化ならびに時局關係産業資金の供給に重要な役割を演じてゐる預金部資金の運用については從來諸種の制限規定があり、決戰下における預金部資金の圓滑なる運用に支障を來してゐる點にかんがみ大藏省ではさきに決定を見た勞務者年金保險、簡易生命保險および郵便年金關係資金運用の預金部への統合を機に今回預金部資金運用の範圍を調整擴張するとともに事務簡素化の趣旨に基き資金融通の形式に改正を加へることになりこれがため三日の閣議に預金部資金運用規則改正に關する勅令案を附議決定、來週中公布施行する、預金部資金運用規則改正の要點は次の通り

一、從來公共組合については水利組合および健康保險組合に限り直接融資してゐたのであるが右以外の公共組合その他の營利を目的とせざる法人についても大藏大臣の必要と認めて指定するものについては直接融資の道を開きたること

二、從來特殊法人については債券を發行するもののみを融資の對象とし債券を發行せざるものについては特殊銀行に對してのみ融資して來たのであるがこれを特別の法令もしくは行政官廳の命令により設立せられたる銀行その他の會社、金庫または營團(これに準ずるものを含む)に對し債券發行の有無に拘らず融資するとともにその形式について債券の引受の形式のみに限らず證書貸付の方法により融資し得ることとしたること

三、滿洲國その他外國法人に對する融資は政府保證債に限られてゐたのであるが、政府保證の有無に拘らず特殊法人すべてを融資の對象としたること

四、特殊法人以外の法人にして政府保證債を發行する法人、外國政府および外國の特殊法人に對し新たに短期貸付の道を開きたること

時事小解
鰯の回游狀態は?

米、金、鰯は朝鮮を代表する三大生産物で右の內産金は周知の事情で休止中であるが、半島水産業の王座を占める鰯が近年ぱつたりと朝鮮の東海岸に寄りつかなくなつて『北鮮の景氣は鰯から』と言はれたのも、どうやら昔物語になりさうな具合である、鰯は油脂原料を筆頭に食料としても軍需その他利用價値の高い油トマトサージンから魚粉、その他調味料に利用され、最近では化學處理によつて鰯から羊毛代用品さへ作る研究が進み鰯紡が既に市販化を目論んでゐただけに鰯漁が現はれないことは單に漁業者を困らせるだけでなく、その影響する範圍はとても大きい、このため總督府は五、六十萬圓の費用を使つて多數の漁船と試驗船を動員し朝鮮海峽、日本海一帶に亘つて原因を調査中であるが、現在迄全然見當がついてゐない、そもそも朝鮮の鰯漁業は古い歷史を持つものでなく、關東大震災で鰯回游路が變になり朝鮮で濫山獲れるやうになつたと傳へられてゐるぐらひだ、最もこれは學者の證明やないから眞疑は別として統計に據ると一應肯ける節もある、明治四十四年の『まいはし』漁獲高は二百五十一萬四千貫、金額で七十九萬圓しかなかつたのがその後漁獲も年毎にぐんぐん增えた、それも大正年間は少しづつ增える程度で大正七年一千八百廿九萬三千貫四百四萬三千圓、同十四年は二千六百廿九萬一千貫、六百九十九萬六千圓の水揚げになつてゐる、ところが昭和になるとぐんと增加率も跳ねあがり昭和四年には一億三百八十九萬一千貫、値段にして一千五百卅六萬二千圓といふ躍進ぶりであつた、その後四、五年は漁獲高も落ちなかつたが十年には八億四十萬七千貫と價格暴落で大部開かれ次いでいふ物凄い漁獲をやりこの金額一千六百萬圓を突破し新記錄を生んだ、支那事變も益々好調を續け利用範圍も擴がり全日本の鰯漁獲高二千五百萬トンの大半を朝鮮沿岸で占め地方油脂原料は全需要額の九割までを朝鮮で供給してゐた數字は輝くるが最近の漁獲高は普通一千萬貫といひ五月から八月までの夏期のものを『上り鰯』といひ、一、二月頃に回游するのを『下り鰯』といつて鰯の時には冬期が最も多い、回游狀況も從來の定說では九州鹿兒島沖で産卵した鰯が對馬海峽を通つて朝鮮の東海岸に沿つて上り、沿海州まで行つて冬期また元のコースを通るとの話、勿論專門學者でも明確なことは判つてゐないらしく、だからこそ目下『鰯のお宿』を探し求めてゐるわけである……

遊休機械を滿華へ
大陸開發に寄與甚大

統制經濟の强化に伴つて最近鮮內にある諸産業施設のうち遊休となつたものがあり、資材の缺乏に苦しむ滿洲、中華側ではこれを開發用その他重點工業に供するため供給方を要望する聲が强く總督府としても從來は原則として滿華への機械類輸出は認めなかつたが現地側と連絡をとつて必要已むを得ないものは輸出することになつた、而して滿華方面と朝鮮との價格には非常な開きがあり、機械業者の中には現地の物價高を狙つて不當な利益を目論み輸出せんとする者があるのでこの點に就て研究した結果對滿支交易調整機關である朝鮮東亞貿易會社に總督府から指示して機械類の輸出は一切同社に取扱はせる方針の下に一應同社が業者から公定價格で買收つた上で輸出することに決定した、取扱手續その他は目下總督府で研究中であるが半島の遊休機械が滿華へ輸出されることは大陸開發上寄與するところ大なるものとありとして期待されてゐる

小林鑛業增資
新株割當は一對一

小林鑛業の倍額增資(資本金二千五百萬圓を五千萬圓に)申請については、かねて本府當局で審議中であつたが大體同社の增資は大藏省が昨年末株價の過當騰貴抑制を狙つて發表した增資株に對する條件、即ち兩三年前後に增資若くは增配せるものに對しては新株の公募又は減配を附帶條件とする、所謂『兩三年物』の基準に該當せず、加ふるに決戰下同社が負荷せる重要鑛物開發の緊急性と事業施設の擴充、特に增資新株は公募なしの一對一の割當と內定し、一兩日中に大藏省へ廻付されるとにならう

なほ會社側では內認可の指令があれば本月末の定時總會に附議新株の第一回拂込を一株につき廿五圓總額千二百五十萬圓を徵收し、上東、遼城等の增産施設並に京城精錬所擴充等の建設資金に充當する方針のやうである

石鹸企業も整備
淵上油脂統制支部次長歸來談

油脂統制會朝鮮支部淵上次長は第三・四半期後における原油配給その他本部との打合せのため東上中のところこの程歸任したが次の如く語つた

南方よりの原油輸送は一に戰局の推移に懸つて居り目下のところ全然見透し困難であり從つて朝鮮に對する割當も依然第三・四半期以後は鰮漁獲に依存すべしといふ程度以上に進展を見てゐない、併し鰮漁も殆ど期待出來ぬ事情にあるので凡てに當然減産を餘儀なくされるが特に今後リスリンの不足は甚しくなるので內地との間に脂肪酸との交換措置を考慮してゐる、企業整備方針も內地に於ては既に決定し石鹸業者は從來の八十四から廿へと整備されることゝなつた而も原料關係からベントナイトの混入や、浮石鹸の製造がやむを得ざる措置として採られるやうである、朝鮮としても當然企業整備が必要となつて來るがこれは統制會支部のみでは困難なので大體總督府に一任してゐる形である、併し石鹸配給は益々逼迫を豫想されるので、特に末端配給への制度確立が必要であり目下石鹸需給協議會と統制會支部で考究中である

闇業者の撲滅案
經議聯より當局に建言

【東京電話】經濟議員聯盟では時局を辨へず各産業資材部門に巢喰ふ仲介者の整理による資材需給の圓滑化につき先般來凡ゆる角度より檢討を重ねて來たが、このほど次のごとき二案を得た

一、統制組合の會員にしてトンネル式營業を行つてゐるものを組合側より除名

一、名目だけの工場を有し資材の配給をうけこれを橫流しせるものに對する取締の徹底

以上につきさらに檢討を加へたうへ、近く商工當局へ進言することとなつた、右につき商工業界方面ではこれが徹底すれば自然闇行爲が根絕防止されるものとして頗る好感をもつて成行を注目してゐる

金屬回收令
企業整備に適用

【東京電話】企業整備は九月より愈々本格的に進展されることになるが、今回の整備は決戰段階に即應して戰力增强に重點がおかれ、從つて金屬回收の計畫的遂行が期せられることになつてゐる、これがため第一種工業部門に對しては相當廣範圍に亘つて金屬回收令が適用され法的措置に基く措置が發動されてをり、又勞務關係においても金屬と共に既に本年度勞務計畫に折込濟であるところから本年度一杯には整備を完了する必要から勞務調整令の發動も必然とされてゐる

戰爭と半島の鑛物 ❶

兵器の大量生産策
親會社を中心に協力會結成

【東京電話】兵器工業會では兵器の大量生産に協力工場が極めて重要なるにかんがみ、かねてこれが强力なる組織化を計畫中のところこの程親工場を中心とした協力會を結成せしめることゝなり、すでに一、二の會社については諸會式を擧行、運營を開始した

右協力會は特定親會社を繞る若干數の協力工場をもつて組織するもので、親子關係の工場間を緊密一體化せしめたのみならずこれにより從來兎角統一を缺いた發注を統制するとゝもに、協力工場を專門化して機種を統一集中的大量生産の可能なる態勢を確立したわけである、この方式は飛躍的生産が要請されてゐる折柄各方面より期待されてゐる

總反攻を呼號する敵は、今や凡ゆる新鋭兵器を驅使して飛石傳ひに我が本土目指して迫りつゝある、南太平洋に日夜を分たず繰返へされつゝある決戰は、まさに慘烈苛烈、血戰に次ぐ血戰の連續であるが、戰鬪の現狀が物を恃む敵の物量に對する我が忠勇勇士の血の鬪ひであることは今次第一線將兵の參謀の談にも明瞭である、痛ましくも前線の勇士に『彈はあれども飛機なしを如何せん』と嘆ぜしめたと聞いては誰か熟鐵を呑むにも似た自責の念に驅り立てられぬものがあらうか、我々は一刻も早く一塊でも多くの地下資源を開發しその兵器化、戰力化を現さねばならない、よつて茲に重要鑛物非常增産へ總蹶起の秋に當り戰力增强へ寄與すべき半島地下資源の重要性について更めて若干の解說を試みることゝしよう

現在半島に産する鑛物は凡そ二百種に上つてゐるが、今回の增産期間に於ける鑛種は

第一種 鐵

第二種 石炭

第三種 タングステン、水鉛、コバルト、ニッケル、滿俺

第四種 銅、鉛、亞鉛

第五種 雲母、螢石、石綿、黑鉛

第六種 硫化鑛

の合計十六種となつてゐる、このうち主原料たる鐵、石炭の重要性については今さらいふまでもあるまいが、特に鐵鑛については、國內自給自足の確立上、半島鐵鑛石の負荷する役割は頓に增大し、國內の需要增のみならず內地、滿洲よりの期待も頗る大なるものがあるのである、併し茲では特に從來比較的大衆に知られざる第三種以下の特殊鑛物の重要性について記すことゝしよう

爆彈抱へる磁石鋼
生かせ半島の地下資源

タングステン

特殊鑛物のうちでは比較的に知られてゐるタングステンは從來特殊鋼即ちタングステン鋼として輸入されてゐたものである、それが日本冶金技術の進步と戰爭の結果により國內で生産されることになつたものであるが不幸にして內地には原鑛が産出せず、その全部を半島に依存せねばならぬのである、尤も支那は世界生産額の四十六%を占めてゐるが目下これへの期待が頗る困難な事情にあるため、從つて世界産額の十五%を占めるビルマのタングステンに期待をかけてゐるが、これも海上輸送の關係から今日、餘り多くを望めないのである

然るに敵國アメリカは、その國內の分も併せて世界産額の二十%を有してゐる以上、この大切な鑛物を確保するため半島のタングステン開發こそ絕對的要請である、然らばこれは如何なる方面に必要かといへば融點三千三百八十二度といふ熔融點の高いことは先づ耐熱用として重要である、そして他の金屬と合金すると硬くて高溫に耐へる性質があり、眞空管の電柱、電氣爐の超高溫度抵抗線に用ひられる、特に鋼と合した特殊鋼はその硬度と高溫度に耐へる强さから砲身、軍艦の裝甲板には是非なくてはならぬものである

水鉛

水鉛も亦、合金用として特に特殊鋼にはなくてはならぬ重要鑛物で、その堅牢性と粘度より砲身、甲板、高壓汽罐板、或は航空機の推進機軸等に用ひられる、しかもこの貴重資源の殆ど即ち九十二%は殘念ながら米國が握つてをり、殘り八%がその他の國より産出する現狀である、共榮圏內でもその全部を朝鮮と滿洲に期待され、特に內鮮間では百%わが半島に望を囑してゐるのであるからその增産は緊急不可缺のものであるのだ

コバルト

コバルトも特殊鋼として特に磁石鋼用として最も重要である、即ち航空機の腹に抱へる爆彈はこの磁石鋼によつて吸ひつけてゐるものであつて、これなくしては爆彈は出來ないのである、更に近來は人造石油製造即ち石炭液化の觸媒用としても缺くべからざるものであるが、斯樣な貴重資源も亦、反樞軸側たるカナダ廿九%、印度十二%、英領南ローデシヤ北方卅三%と都合七十四%を占め、殘る廿六%は專ら佛國領にあり、日本の如きは殆ど問題外となつてゐるのである、しかし世界生産額よりすれば問題にするに足らぬとは雖も日本にも微量ながら産出し、その九割は我が朝鮮で産出して居るのであつて、これまた增産は極めて火急であるわけだ

ニッケル

ニッケルは白銅貨、洋銀として大衆には馴染深いものであるが、戰時にあつては金屬中最も大切なものである、即ち合金として凡ゆる用途廣く、軍事上最も大切なものである、即ちニッケルの少量を普通鋼に加へたゞけで靭性を高め、張力並に衝擊に對する抵抗を激增することが出來るので、あらゆる兵器の板、管、軸部に必要で、特にこれなしに砲身製造は出來ないと云はれる、その他鍍金用としても盛んに用ひられるが、これまた殘念ながら世界産額八十九%は敵國カナダが獨占し次いで今は反樞軸の魔手が伸びてゐる南太平洋上の佛領ニューカレドニヤ四%、その他七%といふ分布である、內鮮の産出は今日迄殆ど內鮮側に依存して居り、朝鮮は從來全く顧みられなかつたところの處女地であつて、これからニッケル鑛床の積極的な探鑛により開發振興を期すると共に製品の献納若くは回收によつて國家の要請に應ふべきである(續く)

隨想錄

野菜が思ふやうに姿を見せなくなつた、魚菜もさうである、野菜にとつて天候といふことは一應言ひ得ることであるが、天候の關係からですと、逃げたその鮮かさに府民は一つの諦りを抱かせられてゐる▲勿論天候は事實である、しかしそこに多少の惡徳が手傳つてゐるのではないか、出廻りが惡くなる、その時に高價で賣つてやれ"といふ商人があるのではないか▲かつて關東震災のとき、さうした物資の買溜みをした商人があたため、震災を戰災以上に激化させた▲しかしその頃の買溜みは、買溜みはしてもいよいよの資値は通常の價段だつた、それが今日ではどうであらう、買惜しみは即ち闇値といふ惡質である▲現に市場に一物も出ないのに、朝早く立派な野菜を積んだ車が、料理町や、料亭街や、住宅地にと走つてゐる、そのまはりに早起きの奧さん達が群りたかつてゐる▲"市場で手に入りませんから仕方ありません"と主婦や買出し人たちはいふ、仕方がないのではない、仕方のあるやうにすべきである、この深刻さを打開するとが、銃後國民に課せられた試煉である▲今日は我が南島に敵機が大擧して來襲してゐるのではないか、銃後も言葉通り今では全く敵前である▲敵前に於いて買惜しみ、闇値賣買、橫流しなど、といふ行爲がいかなる行爲であるか、賣るもの、買ふものは勿論、かゝる方面に携はる人々のすべてが決戰道に自重自粛しなくてはならない▲まだこの決戰生活の中に飛込んでゐない國民がゐる、敵前だ、敵機は明日にも來襲するかも知れない。

大日本青年 九月號 定價十錢

抗戰決戰の樣相……三浦 貞三

最近の歐洲情勢……下條 信一良

青年は叫ぶ(特輯) 角、國宮、高橋、四分一ほか

適應する徵用制度……新井 澄夫

明治維新の志士……藤井甚太郎

青年生活問答 ビルマ國防軍……木村一郎

再改定本 愛國百人一首解說

明治新撰 森有禮

每日新聞社

日本學問論 座談會 難波田春夫 志田延義 福尾猛市郎 豐川昇 杉靖三郎

改造 九月號 八十錢

戰爭遂行の基礎方向……齋藤忠

決戰政治論……御手洗辰雄

▼歐洲新戰局と樞軸必勝の道……桑木崇明

▼一億玉碎の決意……中榮末鉤

‖野村望東尼‖……尾崎士郎

道……蓮田善明

航空隨筆……瀧井孝作

農村の女性……吉植庄亮

連續決戰と科學兵器(對談) 陸軍大佐 佐々哲爾 陸軍少佐 小山健二

地政學上より見たる印度……小牧實繁

印度獨立運動と重慶政權……平野義太郎

小說 その屍 井上友一郎

獨立ビルマの文化を語る(現地座談會)

中央公論 九月號・八十錢

★皇國産業體制の確立……雨谷菊夫

★尊內卑外論……滿田巖

★決戰と學徒の使命……竹下直之

神國日本の使命と國民の覺悟……山田孝雄

世界戰局と日本(對談)……中村良三

皇國教育體制への道(座談會) 小野清一郎・山崎匡輔 山本勇雄・山下興家 大熊信行・肥後和男 東宮步夫

★父母の言葉……火野葦平

伊太利と歐洲の新情勢……岡村二一

道と心……三船久藏

小說 東方の門(第三回) 島崎藤村

テラポール軟膏

創傷・面皰・膿皮疹 火傷・膿瘍・痔疾

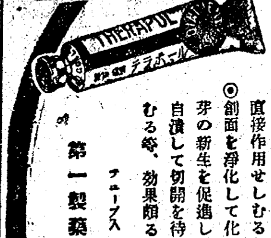
「第一」の外用スルフォンアミド劑

◎最高純度テラポールの、化膿菌に對する强き抗菌力を、患部に直接作用せしむる新外用劑。

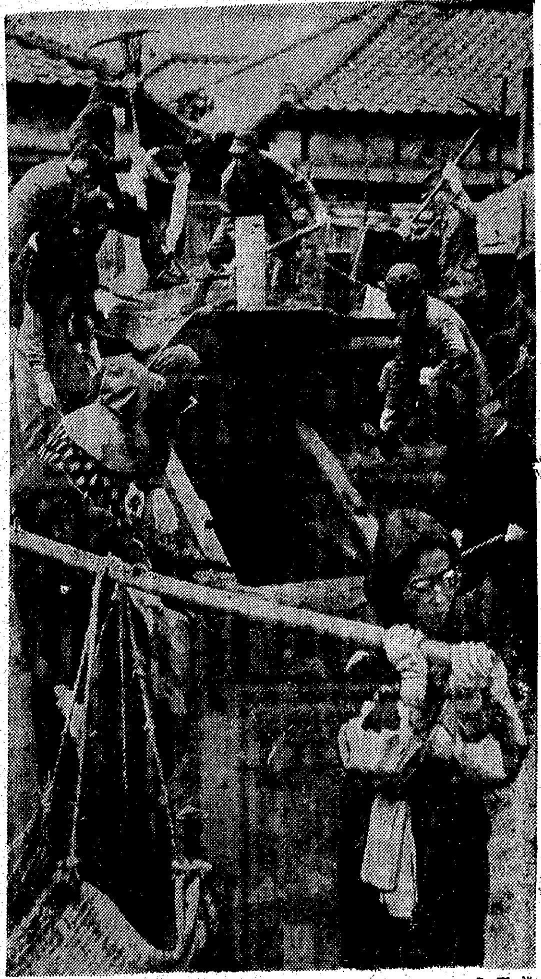
◎創面を淨化して化膿を防ぎ、肉芽の新生を促進し、或は化膿部自潰して切開を待たず治癒せしむる等、効果頗る速やかなり。

チューブ入 ・五〇 ・八〇

第一製藥株式會社



敵機は必ず來る！



大丈夫か防空施設
破損の箇所は今すぐ修理

米機大擧して南鳥島に來襲した、物量の國米を恃む敵の本土空襲の先觸なのだ、半島よ空への備へはよいか〝敵機來襲ーツ〟の聲がリンと響いたとき備へが出來てゐないと困るものだ、あれ程に訓練を重ねて來た二千五百萬だ一瞬にして防空態勢は成ると信じられる、しかし今一度自分の心構へを反省して見ることだ、それと共に防空設備を點檢して見ることだ、待避所や防空壕が作られたまゝに幾月幾日の間に破損してゐないか、隣りに比べて見ることだ、備へは外面や形式ではない、實際に使ふ一朝事に使ふ最後の守備なのだ、完璧が期せられねばならぬ〝敵機よ來らば來れ〟の萬全の態勢にあらば〝敵は幾萬ありとても〟何ぞ恐れんやである、恐れない筈の敵の來襲にあはてふためいたとしたらそれこそ物笑ひであり、これまでの訓練、設備に費した勞力がお笑ひものになる、人々よ！敵機は必ず來る、用意のよい愛國班では〝おさ〳〵怠りない〟防空壕の修理が始められてゐるのだ、その國を憂へる心構き愛國班員の活動の頼母しさ—すべての愛國班員、今ぞ敵機に備へよ【寫眞＝京城中區光熙町一丁目愛國班の防空壕修理作業】

錬成の成績も加味
半島學生の就職に眞摯な檢討

きのふの採用者の懇談會

卒業期を前に學窓を巣立つ新しい働き手に對し積極的に職場を提供するやうにとの總督府の親心に應へて起ち上つた鮮內民間職採用者の〝半島人學校卒業生就職對策懇談會〟は井垣主侯、櫟木幹雄、林茂樹、穂積眞六郎、堀正一、朴興植、渡邊忍、渡邊豐日子、金原邦光、金季洙、片岡勉、谷多喜磨、田中鐵三郎、林繁藏、萩原三郎、萩原彦三、田川常治郎、孫永穆、島川備源、久保田豐、矢鍋永三郎、山澤和三郎、松本誠、高元勳、西本計三、金川聖の廿六氏が發起人となり在鮮有力會社百廿社の幹部の參集を求め波田聯盟總長、大野學務局長臨席のもとに三日午後二時半から府民館中會議室で矢鍋不二興業社長の司會で開催された、劈頭大野學務局長から〝就職後落ちついて働ける環境を與へて欲しい、昨今採用された者の能率は必ずしも良好であつたとはいはれなかつたが、今後は關係各方面とも密接なる聯絡をとり成績の向上を位りたいと思ふ〟旨の挨拶があつて懇談會に入り給料、採用者の職場での成績、學校の錬成等に關する意見開陳があつた、これに對し波田聯盟總長から〝卒業して三年以內の者に對して內鮮人の別なしに三ケ月間の長期錬成を施す準備を進めてゐる、現在迄の未就職者は略々十六年度は五百名、十七年度は六百名で今年度も六百名程度と見込を樹て一回百五十名程度で年四回實施することゝならう〟と採用者に採用方を頼む前に完成した人物を錬らんとする聯盟の熱意を示せば、林勞務課長から今回鮮內主要各會社に割當てた員數を標準として出來るだけそれ以上の採用を希望すると懇請、また奬學會側として北川主任から〝奬學會の推薦狀は學業成績以外に本會で開催する錬成での成績山に本會理事を通じて本人の身分調査をも施した上で作成された嚴重なものである本年度卒業生の推薦狀も近く皆さんの手許に屆くことゝ思ふが、再調査などの手數を煩はさないやうに奬學會の推薦狀を信用して戴きたい〟との要望があつた、最後に矢鍋社長起つて〝總督府の希望に對し全面的に協力しやうではありませんか、御異存がなければ拍手をお願ひします〟と提案すれば忽ち萬雷の拍手が起り半島人卒業生の前途を早くも祝福したのであつた、かくし

あゝ北白川宮永久王殿下
一億の民あげて御追慕
けふ御殿で御三周年祭の儀

【東京電話】畏くも北白川宮永久王殿下が昭和十五年九月四日金枝玉葉の御身をもつて大陸建設の礎き御人柱として蒙疆の第一線に御薨去りましてよりこゝに三周年一億民草あげて御追慕申上げる四日芝區高輪南町の御殿におかせられては午前九時より御靈前にて御三周年祭の儀を執り行はせられ、引續き午前十一時から豐島岡御墓所において御墓所祭の御儀を行はせられ故永久王殿下の御冥福を祈らせ給ふ御由に承る

御母宮房子內親王殿下、妃宮祥子殿下におかせられては決戰下の時局を思召され御靈前祭の御儀も極めて御近親の方々のみに限らせられ、一方御靈前に供へ奉る御供物などもすべて御遠慮あらせらるゝやの御內意を拜して關係者一同は恐懼のほどに感激申上げてゐるが、御靈前祭に際しては謹著『北白川宮永久王殿下』を拜讀して綴つた二千學徒の赤誠溢るる感想文を特に御供へあらせられると承るなほ當日午後六時から御例年の如く御殿に故永久王殿下の御學友などを招かせられ御饗を賜ひ故永久王殿下を追憶し奉る御由に承る

決意も固く戰線へ
晴れの門出を祝ふ總監の激勵

日赤從軍看護婦編成式

敵を追ひ求めて進撃また進撃する部隊から一人取り殘されて初秋の風吹き渡る戰野に或はジャングル茂る炎熱の南海の孤島に負傷の身を横へて只管再起奉公を誓ふ皇軍將兵に溫い手をと、出發する從軍の救護班編成式が三日午後一時半から京城南山町日赤朝鮮本部講堂で同本部總長田中政務總監を初め高京畿道知事、古市京城府尹、海軍武官府岡田少佐、藤田日赤病院長等多數の來賓を迎へて開式された、紺の制服に兩肩から水筒と雜囊をつるした出動姿も凛々しい○○名の前には正面に掲げられた日章旗と鮮紅に輝く赤紅の日赤旗のもとに乙女の殉ずる決意も固く式は國民儀禮に續いて御勅語奉讀日赤總長の訓示を佐々木副總長代讀、田中總監から〝君國に捧げる道は色々とあるであらうが諸子の双肩に擔つてゐる使命こそ最も崇高なる使命である、今日までの訓練も修養も總てはこの日に役立たしめんがためだつたと思ふ、今諸子の門出の姿を見て満腔の敬意と感謝の念を禁じ得ないのである、どうか戰場に出向する傷病兵のためにつくして戴きたい、ただ行かれるところは何處であらうか氣候の相違もあるであらうから自重自愛、祖國のために盡して欲しい〟と心から門出を祝ふ溫い言葉がかけられ次いで高京畿道知事も激勵の祝辭を述ぶれば全隊員を代表して野呂隊長から〝しつかりやつて參ります〟と力強い答辭があり同二時過ぎ閉式した【寫眞＝編成式における田中總監の激勵】

戰ふ森林 (1)
白茂高原 現地報告

【白茂高原にて藤本特派員發】戰力增強の增産陣に一個の怪物が現れた、この怪物は鐵となり、油と變じ、皮革に化け、衣服となつて戰爭の總ゆる領域を飛び廻り飛ばしてゐる、即ち『木材』がそれである、先頃未だ餘りにも身近に無雜作に使はれ、ともすればその價値は忘れられ勝ちであつたが、今や木材は勝ち拔くため無くてはならぬ重要な資材となつてゐるのだ、いま本府の山林には『切り出せ運び出せ』と增産の鬪魂が漲つてゐる、記者は八月廿四日から約十日間城津營林署技手今井登喜氏の案內で木材增産の基地『白茂高原』を訪れた、そこには樹齢で結ばれた輝き總親和の中から總力增強に敢闘する山の戰士が不自由な生活を克服し何らの不平もいはず只黙々挺身〝仕事が順調に行つた時が一番樂しい時です〟と敢闘に朴訥な笑ひを浮かべる顏があつた、恰も南方の戰線の陰に敢闘する北海鎮護の勇士の心境にも似た嚴しい決意と不拔の信念に燃えてゐるのだ、我々は今こそこの北邊開拓の第一線に活躍する山の戰士に心から感謝と感矣の言葉を贈るべきであらう、以下は增産の意氣も高き白茂高原の現地報告である【カット＝星洋一】

白茂高原とは

白頭山の麓が長く嚴く突出し、中央に海拔二千五百四十一米の冠帽山がそびえ、その南西に雪嶺、兜峰、櫟床峰、白沙峰、頭流山等海拔二千米以上の峻嶺が十六、雄大なる起伏を生んで連なり半島の屋根を形成する『白茂高原』は鴨北川、朱乙溫川、漁郎川、南大川を日本海へそゝぎ、北へ豆滿江の支流西頭水を抱き長坪洞や滋賀嶺がすつぽりはまる四十萬町歩の大森林地帯であり城津營林署の管理する山の王國である、ことに西頭水流域と赴戰嶺の東面約廿八萬五千町歩は半島唯一の林相を誇り九割強の成林地、一千二百萬立方米の喬木を蓄積しちやうど大人の腕の高さに當る、幹の直徑一米、高さ四十米のチョウセンカラマツを初めタウヒ、モミ、(サースン)チョウセンマツ等の針葉樹である鐵帯樹種が大森林の構成主體となり約七十六％に上り、白樺、エゾヤナギ、泥の木等の楓類と樺類等の濶葉樹が廿四％でこの大森林の特長をなしてゐるのである、他の森林はこれと逆に濶葉樹が六十％、針葉樹が四十％程度であり、これに比し用材としての價値の高い針葉樹を無限に包藏する白茂高原の價値を高めてゐるわけである、その樹齢も七十年から二百年以上の古木であり一年に廿六萬立方米の成長率をみせ、永久的に大森林を保つことが出來るのだ

情義で結ぶ總親和
現場即ち戰場の〝山の戰士〟

宛ら敵前生活

この大樹海に全身を喰き込んで斧を打ち振ふ山の增産陣を訪ねて車內に電燈も無い白茂線の最終列車でコト〳〵と延岩に着いたのは夜の十一時五十四分であつた、列車にさへ電燈もつかない山奥である部落とはいへこゝに電燈のあるはずはない、灰暗いランプの光りが唯一な夜の光である

こゝに敢鬪する營林署員は廿九歳の青年技手薗尾一氏を主任として卅歳以上が二、三人ゐるのみで廿餘名の署員は全部廿歳台の溌剌清新な若人のみであり共同炊事をしてゐるのだ、そして寢る處が職場であり一歩家を出ても職場である出勤時間も退勤時間も形ばかりで四六時中が勤務なのだ、朝八時か九時に出勤し夕方四時か五時に退勤する、折目の立つた國民服に靴を履き鞄を持つて悠然と闊歩する役人の概念はこゝでは微塵に叩きつぶされるのだ、總鉢卷に地下足袋、たつた一つ桐の帽章が同じだけだ、そして山の人夫と同じやうに朝は五時、六時には山に飛び出し、夕方は六時、七時頃に事務所に歸へりその日の整理に忙しいのだ、牛馬運材の最も盛んな冬ともなれば時間に拘泥せず夜業の連續である、その事務所も『作業場』と稱しおよそ役所といふ感じはしない、これが木材增産の第一線の役所であり役人である、官僚制を打破した『職場即戰場』といつた實感がふつ〳〵と湧いてくるのであつた

旺盛な團結力

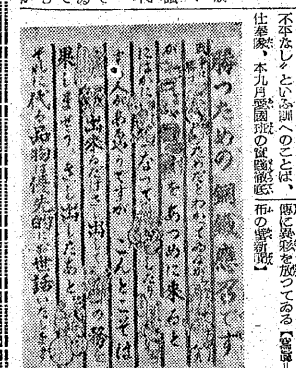
腰のすはつた働く構へである、およそ都會の役人も會社員も工場勞務者もおよばない眞劍そのものである、こゝでは常住座臥が鍛成であるのだ、タイムレコーダー等を据ゑ付けて出勤や退勤の時にカチンと時間を捺したり何時から何時までが働く時間だ、とうそぶいてゐるなどおかしな話である、そんなことではまだ〳〵働く態勢は出來てゐないのだ、働く時間を定めることが既に官僚制だ、夜晝お構ひなしで働かなければならぬのが今日、いやこの瞬時にも要求されてゐるのだ、敵の飛行機は夜だから空襲しないとは限られていないのである、最近になつて決戰生活の徹底が云ひいはれてゐるが、そんな生温い表現では駄目だ、前線の將兵の心を心とすれば『敵前生活』の機へでゆくべきである、山の人達は都會の連中を笑つてゐるかもしらない〝職員だけは毎朝六時に國民儀禮と基本體操をしてゐますが、私の方は毎日の仕事が鍛成です〟と横尾主任は輕くいつて微笑を浮べたが山の生活は朝から晩迄が鍛成である、而も嚴なる魂の鍛成でもあるのだ、一見工事場の監督のやうにみえる山の役人ではあるが彼等は官吏としての矜持を胸に秘め陣頭指揮の烈々たる鬪魂を沸らせ旺盛なる團結力を持つてゐるのだ、私は約十日間彼等の官僚的形式を打破して總力を結集してゐる『力』が何處から生れたのかぢつと見つめた、その結論はよい意味での親分子分の情義の世界に似た雰圍氣から醸された力である

默々たゞ挺身

恰も軍隊の內務班のやうに上下共に相信じ親愛なる情に結ばれた總親和の溫かい世界を作つてゐるのだ、醫者も居ない、學校もない、娛樂機關もない山奥で默々と挺身する彼等は一度病氣になればまづ誰の厄介になるか、お互に他人ことではないのである

まして若い青少年の純眞な心は使ふ者も使はれるものも全部が信じ合はなければ一日たりとも山の生活は出來ないのである、この情義に結ばれた山の世界は無意識の中に所謂同志的結合が形成されて山に働く者の氣質を作り、人夫に至るまで浸透してゐるのである、平凡な結論ではあるが平凡ななかに眞理はあるのではあるからうか

異彩放つ壁新聞
〝九月の愛國班〟總聯から配布



毎月一回、總力聯盟發行の新聞—九月の〝愛國班〟が三日關係方面に配られた、表面には小磯總裁から愛國班長へ贈る〝譲り合ふ班に不平なし〟といふ訓へのことば、奉仕隊、本九月愛國班の實践徹底事項など、裏面には一日から出發をとつた金屬類回收に對して愛國班員の協力を喚起する面白い漫畫入りの壁新聞とし、總力運動の宣傳に異彩を放つてゐる【寫眞＝配布の壁新聞】

父、兄の英靈眠る地へ
滿洲建國功勞者の遺兒北上

【釜山電話】帝政滿洲建國なつてこゝに十一年大東亞戰に盟邦として英米に宣戰しその生ひ立ち健かに國威世界に輝く滿洲建國に功勞のあつた將兵勇士、官吏、會社員の血をうけ繼ぐ遺兒など五十七名の滿洲建國功勞者遺兒部隊は團長日滿中央協會常務理事中沖審氏その他八名の指揮者及び日赤看護婦長津坂サキヱさんらに引率されて三日朝釜山通過『大陸』で北行した、一行は九月五日奉天、六日撫順、七日大連、八日旅順、九日新京、十二日ハルピンの日程で父や兄が血を流して建設した廠頭や開拓村開拓訓練所を見學して靈魂を敬禮する、遺兒部隊の一人故荒木喜四郎少佐の次男國二君(一七)…(山形縣立第二中學三年在學中)…は語る

父は昭和八年六月十七日匪賊討伐で戰死しましたが、私も來年は是非航空兵に志願して大東亞共榮圏建設の途軍として米英撃滅に挺身し父の遺を慰めその遺志を繼ぐ決心です

親切讀本
愛國班員の場合

▲商人業者に對しては無理な要求や無駄話は止めませう ▲乘車、買物の行列に割込まないこと ▲旅館、飲食店では清潔を重んじ感謝の念で接しませう ▲お互に勞り合ふ氣持で

奬學會視察團
來月二日來鮮

朝鮮奬學會では半島人學徒の在學してゐる在東都の大學、高專各學校幹部職員十一名で朝鮮視察團を編成し最近の半島教育狀況を初めとして全鮮に溯る銃後官民協力の總力態勢の各方面を視察することとなり來る廿日東京を出發十月二日入城、京城、咸南北を視察歸途金剛山を探勝して十四日に歸城する

體力章檢定打合せ

府社會課では四日午前九時から同課で府總員體力章檢定打合會を開く

本社寄託獻金

國防獻金

【陸軍】▲卅圓 京城府新設町一三七ノ五五安田光雄▲廿八圓五十三錢 京城府竹添町三丁目三〇奈苑幼稚園々兒一同▲一圓四十八錢 京畿道楊州郡九里面葛梅里安田愛子▲一圓四十五錢 京城府新設町一三七ノ五五安田蓮子

累計國防獻金 九十三萬八千二百二十二圓四十八錢
恤兵金 二十五萬七千百八十一圓十錢
總合計 百十九萬五千四百三圓五十八錢

話題特急

☆……經濟警察の强化擴充により京畿道內の治安確保に大いなる重みを加へた京畿道警察部、いまゝでの廳舍のみでは足らなくなり警察官も根もはみ出すやうな脹振り

◇……これは大變とあつて道廳と光化門保留所の中間にある元警察參考館の一部を借り受け去る廿五日に避難課が移轉、更に廿八日には衞生課が移轉し、こゝに完璧な陣へが出來た

消化榮養劑 チアトミン錠 胃腸障害 常習便秘に 定價 300錠 [illegible] 1000錠 6.35 東京淀橋下落合一ノ四〇 三共製藥株式會社

製作 パカチエ藥品 朝鮮總代理店 みやけ 本町入口 大和軒

淋巴腺(るいれき)結核(瘰癧) 弱い方には『瘰癧專門藥』が好適です！ 頸腺、腋窩、鼠蹊腺、肛門淋巴腺等の結節球グリグリに悩む人は、此新聞名記載早速お申込下さい。本劑(內服外用)で毒球がとれ、見違ふ程の健康を迎へたお知らせが澤山あります。年齢と病狀を認め、切手三十錢封入の方には、三十五錢の內服試藥と、瘰癧説明の實本『健康の更生』を差し上げます。和歌山市三年坂大通(十) るいれき專門藥院學術部 電話一〇八三番

三十年の研鑽と合誠の觀法に依る天地眼 天地眼 出張 大鑑定 人事百般解決 指導 日曜祭日無休 運命を知らずして世に處するは舵なくして海を航するに等し 二十日まで 御成集會所內二階 命名選名に應ず 運命 相骨

精麥金剛ロール サンベルト 丸菱機械商會 大田府春日町二丁目三五 電話五五〇番

院長 井上國久 井上內科 昭和通ロータリー 電本1951

〇女子雇員募集 一、募集人員 約八名 一、資格 女學校卒業又ハ之ト同等以上ノ者 希望者ハ自筆履歷書ヲ持參ノコト 京城府中區倭城臺町 朝鮮總督府總務局國勢調查課

ベントナイト ▼製粉・精撰・引受いたします 工場 府外東面 大安商事株式會社 電話④二五九〇

電話增設案內 本局(2)『八二三二』增設 重量品、機械等の荷造、運搬 引越荷物の荷造運送は左記へ御用命下さい 朝鮮重送株式會社京城支店 發送課荷造係 電話本局八二三二番 一七五二番

づつうにサール

哲學講座 東洋一、卅六錢、五千頁、口語體、小說より面白い 哲學に依せされば如何に指導者たる資格なし 北星社

基礎 支那語科(完了三ケ月) 規定ハ下記 郵税封入ノ上請求アレ 長谷川町 京城青年會

校外生募集 新制電氣講義 ●十月新學期開始・每月一冊 一年半卒業・學則要四錢 東京神田錦町二 電機學校 出版部

火災保險 運送保險 海上保險 家財 商品 運物 朝鮮火災 京城府太平通

義手足．コルセット 最優秀技術 改良セル製品 カタログ進呈申越次第 京城長谷川町 高野義肢製作所

耳病に ミミ丸

使用簡便 決戰型木製揚水機出現!! ハタ式揚水機 專賣特許 實用新案 豐年號手廻型 揚水量 毎時 二百石 特約店募集中 鑛山用 船舶用 塩田用 農業用 申込次第カタログ進呈 三興製作所 京城府薰井町二五番地

父信儀九月一日午後二時腦貧血の爲突然永眠致候間生前の御厚誼を拜謝し謹告候也 尚葬儀は九月二日午後五時自宅に於いて神式に依り執行致候 昭和十八年九月一日 平北義州邑郷校洞 嗣子 池田信夫 親戚總代 志田信男 友人總代 繪澤繁一

エマヅ 南京虫取粉 根絶 家ダニ 南京虫 藥店・荒物店・全國組合に有 大阪市大仁・今津化學研究所

北鮮行看護婦募集 一、求人者 朝鮮人造石油株式會社附屬病院 二、就業場所 咸北阿吾地邑 三、募集人員 多數 四、應募資格 京畿道內在住者ニシテ年齢不問看護婦有免許狀ノ女子 五、手續 九月二十日迄履歷書ニ寫眞一枚添附ノ上京城職業紹介所ニ申込ムコト 六、銓衡方法 書類銓衡(採用及赴任期日等ハ追而通知ス) 七、待遇 (イ)內地人月八五圓以上(ハ)食費月約一八圓(ロ)朝鮮人月六五圓以上(ニ)宿舍無料提供 右詳細ニ就テハ當所女子部ニ問合セラレタシ 京城府黃金町三ノ六四 京城職業紹介所

外科 白麟濟病院 京城永樂町二ノ八五・電話本局②三七〇・八三一二

決戰下 咀嚼力の確保に 資生堂 齒磨 中 二十三錢 (大)五十七錢

小兒科 內科 横山醫院 南大門通六丁目 醫學博士 横山久衞 電話東局二一二六 入院應需

第一期決算公告 (昭和十八年六月三十日現在) 京城工業藥品株式會社

第七期決算公告 (昭和十八年六月拾日現在) 協和商事株式會社

活動 俳優 艷麗光澤寫眞 愛知縣豐橋市公會堂前 ひかり社

老人の肩こり 鎮痛 ネッシ 新しく出來た貼りぐすり 肩こりばかりか、足腰の痛みにもとても好評です 七枚入 三十錢 藥店百貨店にあり

古市府尹

許されぬ生ぬるい態度

戰ふ生活の徹底を再强調

京城府聯盟ではさきに『決戰生活實踐徹底事項』を發表、戰ふ府民の實踐を促したが、三日古市府尹は『勝ち拔く途は決戰生活の樹立にある』と次のやうな談話を發表した

戰ひはいよく決戰段階に突入してゐる、この際、銃後國民生活も第一線に呼應して決戰態度を强固にせねば米英擊滅は覺束ないと思ふ、府の國民總力聯盟ではさきに〝決戰生活實踐徹底事項〟を一般に示すと同時に各區毎に町會聯盟理事長、總力委員その他役員を集め協議を行つたが、何處も極めて熱烈眞劍な氣分が橫溢し、總じて必行實踐を誓ひ合つたのは誠に心强さを覺えた、この實踐徹底事項は四種五十一項目に亘つて居るが何れもこれまで屢々提示されたもので而も實行易々たるものばかりといつてよい、只遺憾ながら從來その實行が十分でなかつたまでだ、併し今度こそは今までのやうな生ぬるい態度は許されないのである、大東亞戰の最後の勝敗は一面我等銃後國民の生活態度如何によつて決せられるのであらう、府民はこの際この切替へを行ひ、まづ一家から一愛國班からお互に實踐必行を誓ひ合つてわれ等すべてを大君に捧げまつるのだといふ信念を堅持し決戰生活を徹底的に實踐する以外に敵に勝ち拔く途はないのだといふ事を深く心に銘記して戴きたい

衣料講習會 各町分會で開く

銃後婦人に衣服の整理に關する正しい知識を與へて使用率を最大限に延ばすやう理論と實際を敎へ込まうと日婦京城府支部では家庭經濟研究所丸山講師ほか一名を指導者に迎へて六日、本町五丁目分會を皮切りに十一月まで順次府內四十餘ケ所の分會で二日づつ『衣服整理法講習會』を開く

同講習會はまづ『各種纖物の纖維に對する知識とその處理法』の題下に講演があつて次いで和服並に洋服の洗濯法、漂白法、衣服一般の補强法及び防水加工法などに關して實演と受講者の實習が行はれる

皮切は講習會と能率展 繰展く〝決戰生産增强運動〟

職域における創意工夫によつて最小の物資と勞力で最大の成果をあげようと京城府、京城商工會議所京城能率協會共催の『決戰生産增强運動』はいよく六日から始まる戰時工場管理講習會を皮切りに七日からは生産能率展覽會を催すが、講習會には園田大阪産業能率研究所長、大中潮鐵高等學院機械科長を講師に、府內の主な工場主並に幹部約百名を聽講者に京城商工會議所で毎日午後一時から同五時まで行ひ、展覽會は三越京城支店で開く

衣料生活に勝て

永登浦區聯盟で〝固き誓ひ〟

さきに京城府聯盟で決定した『決戰生活實踐事項』の具體的實踐策を練るため永登浦區役所では二日午後二時から同會議室で古市府尹瀧口永登浦區長臨席の下に『聯盟役員會』を開催、從來の實踐事項に對し再檢討を加へ差當り衣料生活の簡素化を徹底せしめることゝなり內地人側は長袖を元祿袖、鮮袖に、半島人側は簡便のチマを着用する外、モンペを極力奬勵することを申合せた なほ常會其の他の集會の場合は次のやうな『生活の誓ひ』を齊唱し決戰生活の實踐に邁進する(生活の誓ひ)

◇われらはすべてを大君に捧げまつらむ
◇われらはすべてを戰力增强に捧げまつらむ
◇われらはあくまで簡素にして明るき生活に徹せむ、かくして我等はこの大御戰に勝ち拔かむ

學徒の交通訓 龍山署で打合せ

交通事故の未然防止を圖るため龍山署では三日午後一時から同署會議室に管內各學校長十四名を招請交通座談會を開催した、署長訓示ののち松山保安主任から交通訓練に對する生徒の協力を要請し、▲各學校の朝禮の時間を利用し署幹部が交通に關する講話を實施する▲定例交通訓練日には交通宣傳旗を配布、學校で揭げる▲登校には近所に居住する兒童達は一個所に集合し整列の上登下校する等指示說明があり、次いで懇談に入り、一同交通事故根絕に積極的協力を誓つて同三時閉會した

府廳職員の鍊成

戰ふ京城府では、今月第一回職員月曜鍊成會を六日午前七時から京城運動場で擧行、軍事教練に鬪魂を練らせる

止めませう買漁り

本町署が家庭の主婦に警告

アッツ島二千勇士の尊い殉國精神を朝な夕な胸に秘めて銃後生活に一層緊張が要望される時、少しの不自由でお台所を預かる家庭の主婦が騷ぎ出すといふとは英靈に對しても申譯ない、昨今京城府內では主婦の〝買漁り〟が目立つて甚だしいのは午前二時、三時頃から夜明け迄に府內各所の市場附近や街路等で野菜類その他の買漁りに狂奔する不快な場面が連日見受けられる、惡德商人たちは買出しに蝟集する主婦の心の隙に乘じて公價の三倍四倍といふ法外な〝闇値〟で販賣、かくて銃後の經濟は必然的に亂れて行くのだ、この不快事に對し『許可すべからざる行爲』なりとして、日用品の買漁り行爲は絕對に止めるやう……と三日草野本町署經濟主任は家庭の主婦に次のやうに警告した

買漁りが昨今特に甚だしいとは耳にしてゐる、買漁りに狂奔しなくとも野菜類は江原道、黃海道、忠南北道から大根百卅五萬貫、玉葱六千貫その他必要物資が續々入荷してゐるので充分府內需要も緩和されるのである、魚類も大陸關係や滿洲方面輸出の關係から幾分出廻り不足の傾向だがこれとて前線勇士の御苦勞を思へば何でもない、今日明日にも敵機來襲の機なしとしない緊迫した昨今の情勢にあつて愛國班の主婦が僅かのことに動搖する事實は斷じて許されない、モンペ姿で外面は飾りえても心の緩みはどうにもならぬぶざまを呈してゐる、放火犯に例をとれば火付けの犯人よりも後から『つけろ』と勸める人間が一層わるい、早朝から野菜の買漁りをやれば自然値段は釣り上る專賣闇商人はどしく橫暴してゐる、闇値で買受ける方も今後は〝共犯者〟と見做し嚴重に處分する考へである、どうか家庭の主婦の方々もアッツの英靈に應へるためにもかゝる買漁り行爲は絕滅してほしい、併して今後は主婦の懸念を一掃するため愛國班中心の配給方法によつて公正を期したく念願してゐる

躍進京城を祝ふ

府政卅周年の記念行事

府制施行卅周年を迎へた京城府はその間消費都市から生産都市へと飛躍半島の中樞都市として大東亞共榮圈建設の一翼を擔つてゐるが大京城の昔日を偲び、榮えある將來を祝福しようと始政記念日の十月一日をトして記念祝典を擧行することになつた

當日はまづ午前八時から府尹を初め府幹部職員、各區長、町總代、府會議員など四百五十餘名が京城神社に參拜奉告祭を擧行、引續いて長年勤續者の表彰式を行ふ、被表彰者は十年以上勤續の府議員と町會總代、十五年以上勤續の府職員及び府傭人、廿年以上勤續の各府立學校職員及び傭人で府議員、町會總代及び府廳員學校職員に府[illegible]盃を、傭人には金一封を贈るはず

樂しい一坪農園

これで蔬菜も自給自足

一坪農場の野菜が見る目も樂しくグーツと背伸びして來た、育てる喜びをこのとき初めて滿喫する、早く大きくなれよと頭足で土いじる手入れもはずむ、『さあ!お百姓ばかりにまかせないでお台所は自給自足だ、裏庭が狹ければ屋根の下も掘返へし、いまのうちに秋播きをしませう』【寫眞…手入れに勵む一坪農場の主】

夜行軍を敢行 鍛ふ漢南特別鍊成所生

軍門に馳せ參ずる榮光の日を前に身を鍛へ皇軍への素地を練磨する漢南青年特別鍊成所では强靭な體力と不屈の鬪魂を鍛ふため四日午後七時上村所長指揮のもとに生徒五十五名が鍊成所を出發、仁川月尾島まで夜行軍を敢行、全員は一糸亂れぬ團體行動をとり健脚にものいはせて若人の潑溂たる鬪魂を誇示、翌五日午前五時ごろ元氣一ぱいで目的地に到着し同地で解散した

馬糞を集め堆肥へ

府內中區黃金町一ノ二七肥料商山崎信一氏は街路上に〝馬糞清掃運動〟を提唱、現在滿洲主要都市で實行してゐる牛馬の尻に〝受糞袋〟を强制的に着用せしめる方法を宣傳してゐるがこれによると排泄物全部を袋內に受けとめ街路も汚さず堆肥の原料として配給することも出來るので當局でも稱揚してゐる

不屆な米の密搬入

最近秋の果物が出廻るやうになつたのを奇貨として米、雜穀などを箱詰めにして梨、林檎の如く裝ひ僞レツテルを貼り付け鐵道便で密搬入する傾向があるので永登浦署經濟係では始興、永登浦、安養、梧柳洞等の各驛と緊密な連絡をとり內査の手を延ばしてゐたところ

去る二日午前六時半頃同署始興派出所辻巡査が驛構內を巡察中、發送人の同じ桃箱五箇に不審を抱き取調べてみると、それぞれ一斗入りの白米袋を詰め上部には水蜜桃を列べて合計五斗の米を密搬入してゐた、發送人は安城郡一竹面唐村里德原幸祖でその親戚に當る京城府本洞町一二三ノ一德原郁雄宛に送つたもので目下嚴重取調中である

詐欺犯ご用

道義朝鮮を冒瀆するも甚だしい男―元山生れ清水英雄(二七)は去る六月上旬ごろ元山府蓄銀行に同府榮町一〇三ノ一林明哲の名義で金廿圓を預金、その翌日十圓を拂ひ戾したのちこれを 同行の印章を僞造、金一千六百圓を預金したやうに預金通帳に記入し同府場村洞韓興戴屋主韓某に擔保して金五百圓を詐取して來城、遊興に消費、去る七月十八日には京城鍾路街の某商店主に同樣手段で詐取せんとしたが、詐欺手段と發見され、鍾路署ではこの種の犯罪に對しては嚴罰をもつて臨むことにしてゐる

幼き魂の冥福を祈る

けふ遭難兒童の慰靈祭執行

永登浦區堂山學院の遭難事件は大正十三年七月の洪水後はじめての慘事だけに子を持つ世の親たちに大きな衝動を與へ各方面から弔慰金が殺到したので蟹田同學院長は漢江の水魔に奪はれたこれら十七名の幼き魂を懇ろに慰めるとともにその冥福を祈るため四日午後二時から櫻井町大日本紡績會社永登浦工場運動場で各官公署長、父兄府內の學徒代表等參列の下に合同慰靈祭を嚴肅に執り行ふことになつた

監理教信徒の赤誠

監理教在城信徒一同は徵兵制實施感謝獻金として千圓を醵出、一同を代表して方應謨氏がこれを携へ、三日鍾口西大門署長を訪れて軍へ獻金方依賴した

相撲のをぢさん 烏野氏土俵で卒去

中區黃金町一ノ一六、瀧澤飮料水業、烏野岩吉氏(五〇)は町內兒童を國技相撲で鍛成し敢鬪精神を涵養しようと自費で兒童相撲場を町內に作り八幡宮奉納相撲大會にも參加して來たがたまく去る廿一日同相撲場で稽古に火花を散らし終つて後片附けの際に腦溢血のため土俵に斃れ卒去したが、府體育振興會では同氏生前の勞に報ゆるためこのたび金一封を贈ることになつた

住宅の闇

最近住宅の賣買はベラ棒な闇値で行はれ、百萬府民の住宅問題に少からぬ脅威を與へつゝあるので東大門署經濟係ではこれら不正賣買を根絕するとともに住宅難の解消を期するため管下建築業の一齊取締を斷行

鍾路區齋洞町一六ノ二建築業大森在雄(三七)を價格統制令違反として嚴重取調中だが、大森は自分が建築する家屋を他人から請負を依賴されたやうに請負契約書を僞造して宅地建物等價格統制令による利潤制限を免れてゐたものである、即ち十七年の春から十八年六月末ごろに至るまでに鍾路區城北町に朝鮮式家屋八戶、東大門區敦岩町に十戶、同安岩町に三戶、鍾路區明倫町に四戶、都合廿二戶を建築して鍾路區明倫町梅林高明外廿一名に對し建築費、水道、電氣工事費その他の費用を加算して一間につき最高價格三百八十七圓卅錢のものを四百八十圓の闇値で賣却、二萬一千五百十九圓十三錢の不正利潤を貪つたものであるが、同署では今後共撮發の手をゆるめず嚴罰を以て臨むことになつた

街の慰問袋

榮光の日生る 赤ちやん卅五

世紀の感激をもつて迎へられた半島徵兵制の沸き上る歡びは半島の隅々まで果しなく擴がる、この大いなる感激に應へて古市京城府尹さんは『八月一日生れの半島人坊やに記念の貯金通帳をお贈りしませう』と約束した、未來の勇士を調査の結果、鍾路區九人、西大門區十四人、東大門區三人、城東區二人、龍山區五人、永登浦區二人全部で卅五人の赤ン坊がゐるので〝勇士バンザイ〟とばかりこの大詔奉戴日を期して一齊に通帳交付のこととなりました

ラジオ 4日

朝 ▲六・三〇(大)我等の食糧は我等の國土で渡邊第一郎▲九・〇〇ピアノと管絃樂(レコード)▲九・〇〇成興神社道民鍊成大會開會入場式(成興)―成興公設運動場より中繼―▲九・三〇(城)婦人の敎室(鮮語)盧川博士に榮養食の話を聽く▲一一・〇〇(城)國民學校放送綴方發表『山の鍊成だより』京城渼洞公立國民學校兒童

晝 〇・三〇『箏曲』一・〇〇 琴『永久王』北條離二・三〇(城)軍國名婦傳(鮮語)〝豐臣秀吉夫人〟松浦放送員 四・三〇(城)音樂(レコード)

夜 ▲六・〇〇少國民の時間『練習船で北洋へ』杉浦保吉▲六・三〇(城)決戰下の佛教について(鮮語)安東相老▲七・三〇國民合唱『御朱印船』▲八・〇〇(大)『講談一龍齋貞丈續いて吹奏樂』▲九・〇〇(城)京城歌謠(鮮語)燕の唄外李銀珠、李明月(城)ピアノ獨奏(レコード)〝軍歌集〟▲九・四〇(城)初步國語講座新羅苑子

椰子【51】

海野十三(作) 村上松次郞(繪)

現地(三)

最後に加太郎の番がきて、所長室に呼び込まれた。

『さあ、ずんずん中へはいつた』

うしろから事務長の曾根が尻を押した。

所長室の正面に、所長の井關が腰を下ろしてゐた。うすい髮の毛を指でかきあげ、腫れぼつたい瞼の間から、はいつてきた加太郎を一瞥する。

所長の橫に、初めて見る一人の男が寄り添ふやうにして立つてゐた。背のすらりと高い、そしてのつぺりした顏の三十男で、きちんと黃色いネクタイを結び、純白の麻の背廣を着込んでゐた。氣に入らないのは、その濃褐色の大きな眼鏡であつた。

『川田加太郎君だ。東京で臨時に應急雇入れた給仕だ。當人にとつてこの土地は初めてだ。別に取上げていふほどの特徵もない人物だ』

所長は加太郎を前に置いて、こんなことをいつた。

のつぺりの色眼鏡氏が、ふんふんと肯いてゐる。

(特別賞與なんてやつぱり、うそだつた。いい加減にしろ)

と加太郎は腹の中で憤慨した。

『川田君、まあ そこに掛けたまへ』

と色眼鏡氏が前に置いてある妙な形の折疊式の輕便椅子を指した。

それは全く妙な形をしてゐる。椅子と電氣蓄音機とが結婚したやうなもので、背中や椅子の脚に、電極みたいなものがついてゐたり、配線がしてあつて腰の衝立の中にはいつてゐたり、なんか電氣椅子のやうな感じである。

まさかこんなところで死刑になるわけでもあるまいと思ひ、加太郎はそれに腰を下ろした。

『君、兩足をきちんと揃へてゐるんだよ。それから兩肘をそこに掛けて、兩手をその椅子のやうな台の上に置く』

色眼鏡氏が近づいて、指圖をする。椅子に腰を下ろすのにこんな規則を押しつけられたことは初めてである。加太郎はいよく憤慨して、こんな椅子に腰をかけてやるものかと、ひよいと立ち上らうとすると、これはふしぎ、身體が椅子にぴつたりくつついて放れない。

『これはけしからん。君は僕になにをするんだ。失敬きはまる…』

加太郎は、色眼鏡氏を罵つた。

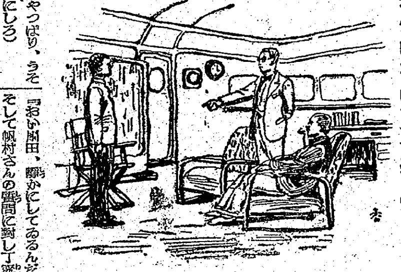
しかし色眼鏡氏は平氣な顏で、加太郎を注視してゐるばかりだ。

そのとき加太郎の背後に事務長の聲が近づいた。

『おい川田。失禮な口をきくな。この方は帆村北鳴氏だ。このタラセアの特務機關長の帆村さんだ』

加太郎は、いやな氣持になつた。

『特務機關長が僕に用があるはずはありませんが……』



『おい川田、靜かにしてゐるんだぞ。そして帆村さんの質問に對して丁寧に答へなくてはならない』

『さうですか』

加太郎の膨れ面をにやりと笑ひながら、特務機關長は加太郎に近づいてくる。

新刊紹介

▲原敬傳(前田蓮山著)不世出の白頭宰相故原敬氏の傳記であるが、本書は原敬氏在世中側近にあつた作家前田蓮山氏の著したものだけに事實の正確を期したのみならず相當興味といふ點も注意してある、而して本書は力の政治家といはれ遂に明治末期から大正中葉迄政黨政治發展期に縱橫に活動し刺客に殪された原首相の單なる個人的傳記に止まらず、舊政友會史否我國政黨史と云つて過言ではない、殊に政界入りは韓國駐在公使を最後として轉進したといふ半島にとつても緣故ある政治家であるから特に一讀を勸めたい(定價上卷參圓、下卷二圓八拾錢、東京、神田、小川町二ノ一〇高山書院)

厚生音樂大演奏會
時―六日、七日午後七時開演
所―府民館大講堂
出演者 奧田良三 井上けい子 林良夫
會員券 一、三五錢(稅共)
主催 朝鮮商工會議所
後援 京城日報社

中野高等無線電信學校
校長 從三位勳二等男爵 沖貞男
東京都中野區江古田・電話中野七〇五三・五九七三 寄宿舍完備

新刊 東京電通出版部
レールス著高橋文雄譯 海峽・地峽・島嶼の爭奪史 世界制覇の焦點 B6 二七六頁 價二・六〇
渡邊賢著 海底トンネル
メラウス・ノート著 東亞に立ちて
ロックハート著 一篠勝譯 馬來より馬來へ

京日案內
種別	一件一回掲載料
一號型(三行)	金參圓參拾錢
二號型(五行)	金五圓五拾錢
三號型(十行)	金拾壹圓
求職一號型	金壹圓六拾錢
姓名在社料 每回	壹圓拾錢
姓名在社の御照會は午前九時より午後五時まで 廣告部へ御問合せの事

一號型(三行)
貸間 二階四疊半 有交通至便 ... 死町交番
貸店 舖求む 鍾路區十坪以上 可成水道ある所 電光③一四九
女教員 採用 高女卒 獨身者 ... 成鏡西九州人を望む 北漢 市外貞陵里
女中 入用 三十歲位 可成未經驗 方を望む 京城本町 大和旅館 電東二四
求職 官廳及會社事務に經驗 算出來得る 龍山町三六六
乳母 を求む、內鮮人を問はず 住み込みを望む 電話龍山二五四八
賣家 屋敷百坪家屋二棟 場所苑南町交番至便 林町一二六
貸家又は貸間 炊事出來る二間以上 當方夫婦二人 電話本局七七三
貸家 賣買不問 當方主人出征 電本局三三七一番
二號型(五行)
書籍 御讓受け度 岩波書店 ... 著『行政法撮要』下卷 尾高朝雄『國家構造論』 電話本局②八三〇三番
荷造係採用 自筆履歷書持參來談の事 京城府中區南大門通二丁目 株式會社 新井藥房
炊事婦採用 三十歲迄の方にて來談を乞ふ 府內中區旭町二丁目 井上英男
電話交換手採用 年齡十七歲以上廿五歲迄 履歷書持參午前中に來館 明治町二ノ十一 山本旅館 電本三
看護婦 見習及女事務員 東北人鮮人を望む 半島人も可 年齡十五歲以上 京城明倫町六 市毛小兒科
小住宅賣家 和鮮式共多數あり希望の方は 永登浦町四五四 都市企業社へ
求資本 ...
船舶用燒玉エンヂン 希望者は本局②九八五番 安田へ
タイピスト採用 履歷書持參來談 北川株式會社
家庭教師採用 當方二人 ...
貸家又は貸間 御世話願ひ度 電本②二五八九番
貸店舗 京城府內 倉庫付 四百坪 ...
洋服職工募集 京城府西大門區 ...
男女事務員募集 ...
求貸事務所 五坪程度 ...
代診及看護婦 入用 京城府麻浦町二 ...
帳場人を求む 本州、九州、四國方面の方 希望者は ... 京城府本町二ノ一〇 喜久家
三號型(十行)
社醫招聘 大同生命京城支店
見習女工募集 國民學校卒程度 ... 東邦製藥株式會社

女事務員採用 朝鮮地區鋼材共販
筆士印刷工募集 但し筆士は楷書に限る 金城プリント社
製品檢査係採用
藥劑師招聘 男女不問 三中井人事部
人事係員採用 朝鮮織物會社
女子事務員タイピスト採用 三井物産京城支店
性病 本町電車終點ヨリ大和町へ三町間 電東一九八 本町五丁目七六 高橋弘
運送荷造 赤坂組運送部
花柳病專門 恒松醫院
荷造材料 市內外貨物運搬 引越荷造其ノ他 京城蓬萊町3-17 電話本局五〇七八 戶村組
洋裁生徒募集 京城洋裁學院
姜永吉外科 入院室完備 永登浦驛前通り 電話(永)一〇一番
荷造業 德豊組
荷造と運搬 資材完備 紀新組
花柳病專門 白川醫院
內科 醫學士 朴容海 京城通義町三五 電話光三〇六二
新本計理事務所
漢方科 東方醫院

浪花館 九月四日ヨリ ニュース 伸び行く東京港 節約三重奏 爺と夫人
新富座 四日より二日間 毎夜二回一時七時開演 金小浪一行の劇團建設舞臺公演 海と愛の日記 全三幕 旅路(本主題役出演)全三幕六場 門 全一景
東洋劇場 三十日より 李瑞求脚色 〝淑英娘子傳〟四幕七場 青春座公演
大陸劇場 一日より五日まで 城寶樂劇隊公演
第一劇場 九月四日ヨリ七日マデ(晝夜) ★第一回上演で絕讚の 劇團太陽 第二回公演『北蘭曲』
京劇 二日より八日まで 日本ニュース 法隆寺 をぢさん
城寶 二日より十八日まで 日本ニュース 法隆寺 をぢさん
若劇 二日より八日まで 日本ニュース 常に戰場に在り 誓ひの合唱
京日文化劇場 二日より八日まで 白虎隊とヒットラーユーゲント 三河 蕎麥のふるさと 少年戰線異狀なし 日本ニュース
明治座 二日より八日まで 常に戰場に在り 英靈に應へまつる 日本ニュース 誓ひの合唱
城南劇場 九月四日ヨリ 宮本武藏 大會 主演 片岡千惠藏
中央劇場 二日より八日まで 日本ニュース 法隆寺 をぢさん
和信映畫館 九月二日より八日まで 日本ニュース 明けゆく愛の一夜 純情は操縱士に
朝日座 九月三日ヨリ三日間 現代女流浪界の最高峰 雲井式部
桃花劇場 四日、五日(二日間) 日本ニュース 西陣 歌行燈 花柳章太郎・山田五十鈴
喜樂館 四日ヨリ 日本ニュース 第一六八號 ためき御殿 鐵腕都市

不動産競賣公告

[illegible]

文外科 醫學博士 文仁柱 敦岩町三仙橋電停前 電東⑥1657・2853 X光線・入院隨意
花柳病專門 松野醫院
豊田計理事務所
夜光塗料 朝鮮夜光
山岡內燃機 京城出張所
申眼科
電機專門工場 小野寺電機製作所
性病 醫學博士 高峰淑
李鍾鎬外科
耳鼻科 姜日永
女の毎月
安田産婦人科 醫學博士 安田寶 京城旭町二(三越東側上ル) 電話本局②四六五五番
タイプ印書引受 白楊
大田用達社
特許商標 松宮特許事務所
ピアノ
丸安組
女性疾患 漢方藥 三省調血精
頭痛にノーシン
結核 ヨーコーチオゾコール 陽光堂製藥會社

夕刊 京城日報
京城府中區太平通一丁目三十一番地 發行所 合資會社京城日報社

海運力增强に大御心 山下龜三郎氏御進講

【東京電話】內閣顧問山下龜三郎氏は三日午前十時參內、畏くも天皇陛下に拜謁仰付けられ『海運力增强について』と題し御進講申上げたが決戰下における海運の現況に深く叡慮を注がせ給ふ大御心のほどを拜し、ただ〳〵感激の裡に正午近く宮中を退下したが、午後二時半より大東亞會館において海運協會、海運報國團、船舶運營會、海事振興會、造船統制會の首腦約六十名をあつめ一同恐懼感激して海運報國の重大使命達成にさらに向き報國の誠を誓つた

畏き極み 產業各界の動向へ叡慮

【東京電話】畏くも天皇陛下には三日內閣顧問山下龜三郎氏を宮中に召させられ『海運力の增强について』と題する御進講を聽召された、陛下にはこの日午前十時表御座所に出御、山下氏に拜謁仰せつけられ、松平宮相、木戶內府、百武侍從長、蓮沼侍從武官長等の側近等にも陪聽許され御熱心に御聽取、有難き御言葉を賜つたと拜承するが陛下には天機麗はしく入御あらせられた、さきに各界の代表者名を召させられ、わが產業界の動向に叡慮を垂れさせ給ひ本日重ねて山下氏を召させられての御精勵は、重大使命を帶びて關係者の奮闘により輝かしい成果を擧げつつある實狀、特に米英擊滅への海運力增强に挺身せしめ痛く恐懼し奉るところである

トランス・オーシャン通信兩氏來城

東京駐在トランス・オーシャン通信社東京支局長カール・エッチ・アプスハーゲン、同新京支局長ウイリアム・ランゲの兩氏は二日午後新京より入城、三日午前總督府を訪問、服部外務課長の案內で午前十一時小磯總督と會見、約四十分間に亘つて懇談を遂げて辭去したが兩氏は七日まで滯在府內各施設を見學する

敢闘の八勇士へ神助 敵中小舟で四日間 重圍を歸還、作戰に重大寄與

【南太平洋戰線〇〇基地同盟】敵アメリカがレンドバ島に上陸したのは六月卅日早朝監視哨としてレンドバにあつた〇〇部隊の八勇士が敢然としてこの敵を邀擊したのち一舟艇を命の綱としてレンドバ、ムンダの海峽を敵中突破して敵上陸部隊の配備狀況ならびに上陸狀況など幾多の貴重な作戰資料を上官の鈴木部隊長に報告、陸援を感激せしめ爾後の作戰に多大の寄與をしたといふレンドバ漂流敢闘美談がある

レンドバ島監視哨がレンドバ島に上陸したのは敵上陸前の六月廿四日だつた、廿日の早朝である、大型輸送船三隻をはじめ巡洋艦、驅逐艦など大小數十隻と覺しき大船團が突如ブランチェ水道方面から姿を現した、レンドバ港沖合に碇泊忽ち數十隻の舟艇を降してレンドバ港內侵入上陸を開始した、これを發見した監視哨は薄暮前だつたが直ちに敵の上陸を阻止すべく戰闘配置についたが、水陸兩用戰車を伴ふ敵銃砲火の前に散兵壕の效果は空しく海岸より五百メートル後退した小丘に陣地を布きこの頑力部隊を邀擊した敵は艦砲掩護の下にレンドバ港には忽ち悽烈な戰闘が展開されて行つた、陣地死守、銃側墓場の精神に徹する勇士の士氣も旺盛にわが監視哨の勇士は獅子奮迅の働きを見せたが、敵の自動小銃機關も哭く銃砲の雨霰と降る中を隨所に敵上陸部隊を惱ましつゞけただが敵艦船を邀擊すべき餘りに微力しかも重砲を持たぬ悲しさはとの勇士の奮戰にも拘らず戰況の不利は如何ともするとが出來ず友軍はそのまゝじりじりと敵機銃砲火に壓迫されたまゝ夜に入つた、だが敵殲滅の熱意に凝るわが勇士はいよいよ意氣軒昂、夜間を利して得意の夜襲を敢行した、敵の虛を衝く一死報公火の玉の權化となつてしかと銃劍を握りしめてじりじりと前進する勇士などにはその時生死を思ふ何物もなくあるものはただ陣地死守敵米兵の膽玉を剔りとるとだけだ、だが悲しむべしこの夜襲戰も敵銃砲火の洗禮を浴びせられるのみで死傷四名を出したまゝ後退するの已むなきに至つた

無念の膽を嚙む監視哨が無數に飛んで來る敵砲彈の中でとつた策は一刻も早く この狀況をムンダに報告して敵殲滅の策を講ずることだつた、そのため監視哨はそのまゝ南に大密林を突破して西海岸に出ることになつた、そして 四日間の山中突破がはじまつた

一日、二日、三日と早くもたつて四日目の七月四日である、西海岸の名前も判らぬ一地點(レンドバ港とパネッタ岬の丁度中間の位置)に出た勇士はこゝで測らずもぽつんと立つてゐる赤屋根の家屋を發見その緣の下から破れかかつたボートを見つけた『さうだ、このボートを修繕してこれでムンダに向ふ、そして一日も早くこの狀況をムンダの部隊に報告するのだ』監視哨長の命令は發せられた、レンドバ島とムンダの海峽は敵艦艇がうよ〳〵してゐる、一旦發見されんか勿論無事では有り得ずしかもこの不完全極まる舟艇をもつて海峽に飛び出すとは 飛んで火に入る夏の虫であることは自明だ、しかしやらねばならないのだ、中村功太郎軍曹を長とする松田紀一伍長ほか六名計八名の勇士の敵中突破決死の八勇士は早速破れた舟艇の修理に取掛つたところ〴〵ある穴は各自の褌をちぎつて防いだ、櫂も折りよく屋內にある二尺五寸四方の板を小刀で六つに切つて紐で繫ぎ合せて追つ着用意はなつたそして靜かに夜を待つた

間もなく靜かなる夜がやつて來た、いよいよレンドバ港の方向を爆音らしく聞えるのはとの附近をつき走る大波の音である、午後五時過ぎであらうか、お互の顏の識別も判らぬ闇の訪れを待つて八勇士は艇上の人となつた、中村軍曹を艇長とする八勇士の眉宇には決死の面持が漲ひ、そして靜かに舟艇は乘り出した、靜かに漕ぐ櫂もぎい〳〵と不氣味な音をたててその間絕へず爆音のやうな敵の舟艇の音が聞えて來るの『音を出すな音を立てれば敵に發見されるぞ』皆さう囁り合つて懸命に漕いで行つた

應急修理の舟艇であるためところどころから海水が浸入して來る、それは各自の殘つた褌の布でつぎからつぎへと塞めて行かねばならない『この船が駄目なら我々が駄目なのだ、徒らに飛んではならぬ、報告の任務を果すためどうしてもムンダに辿りつかねばならない』と互ひに勵まし合つて交替にオールを漕いだ、漕ぐといつても磁石もなく星光だけがたよりであつた、忽ち一時間二時間と 船は快調を 持してぐん〳〵進んだ、十二時ごろである少しづつ惡化して來た天候が俄然激しくなつて雨と風を呼び波は高くなつて艇はぐらり〳〵と木の葉のやうに飜弄されて皆んな船醉に惱まされた、かうして苦しんでゐる間にも敵の快速魚雷艇は僅かに二、三間の前方を何も氣がつかず通り過ぎて行つた、皆その度每にはつとして艇の底に伏せなければならなかつたが、この嵐と戰ふと四時間、やがて風浪が止んで前方の視界に入つたのはぽつんと黑點が一つ『あつ、船だ』そしてよく見ると敵の海上トラックであつた、島が見える、然しそれはレンドバ島であつた『これはいかん、レンドバ港に來てゐるぞ、發見されるな』と夜明け迄で懸命に漕いだ、食糧がないので空腹が身に應へて來る夜が明けて動いては敵に發見され易いといふので翌日はそのまゝ艇を止めて海洋の太陽のぎらつく直射の中にいつの間にか眠つてゐる八勇士だつた

二度目の危機脫す 敵艇追跡に應戰準備

そのうち誰が目覺めるともなく起き合つた時は日暮だつた、さあ、漕ごうと元氣を出して漕ぎ出した、暫くするといつの間にか敵艇らしいものが追跡として來る『しまつた、氣付かれたか』とすでに覺悟を決めてゐた、勇士らは各自の手榴彈をぐいと引つ摑んで『來るなら來い』と應戰の準備を整へた、だが幸ひにも敵はそのまゝ通り過ぎて二度の危機は過ぎた、そのうちに一つの小さい島にぶつかつた

天佑罐詰を發見 勇氣百倍暗夜に漕出す

どこか名前の判らぬ無人島である、ニュージョージヤ島ではないらしい、致し方ない、ここで宿らうと其夜は海岸の椰子林に夜を過ごした、翌朝とにかく狀況を見ようと中村軍曹と松田伍長が海岸を偵察したが、二、三町もある、歩いて行つた、時、日本製の鮭の罐詰十個が捨ててあつた、天祐神助と踊り上らんばかりに喜んだ、思ひがけぬ御馳走に勇氣百倍した八勇士は恐らくムンダはあまり遠くないといふ豫感に勵まされて夕方悠々出發した、折惡しくまた雨が降りはじめたが、暗闇で腹を滿たした勇士は雨を冒して懸命に漕いだ『〇〇島には友軍がゐると聞いてゐる、とにかくそこまでつけば大丈夫だ、頑張らう』と勵まし合ひながら〇〇島の方向目指して進んだ

雨がいよ〳〵激しく一寸先も見えぬ中をただ夢中になつて漕ぐのだがいつまでたつても目的地らしいものにはつかず、皆んな精根盡き果てた觀があつた『俺たちはもうムンダには歸れないかも知れん』と誰となくいつてなつた『だが重大な任務報告もあるのだ、皆んな頑張らう』と激勵し合つたが、何しろ方向が判らない『俺の思ふ方向へもう一度勇氣を出して漕いでくれ』と語つた

松田伍長の第六感は見事に中つてその翌日早朝船は思ひがけなくも目指すムンダ島に到着第二機に着いた『あつ、しめた』小躍りし、勇士たちが海岸警備隊に助けられながら上陸最初に聞いた言葉は『目が見えない』だつた今まで 海面では あんなに よく見えたのに上陸するや否やもう眩むやうにぼうつとして見えなくなつてゐるのだ、警備隊員の首に縋まつて鈴木 中隊長に 敵上陸部隊の揚陸機材、戰車、砲、人員の配備狀況など一言もいひ落すまいと努力する中村、松田の兩勇士の聲は二日間の精根傾けた 敵陣にかすれたやうな空氣ばかりで聲といふよりもそれは呼吸に近いものだつた、敵艦船が埋め盡してゐるこの海峽を一隻の敵船にも發見されることなく海峽を突破して任務を果させたのは八勇士の不屈の責任感と惡條件にも屈せぬ逞しい士氣によることはいふまでもない

南太平洋の空を守る高射砲陣地(日映特派員撮影陸軍省檢閱濟)

敵機廿機を屠る コロンバンガラ島 邀擊戰日每に熾烈

【南太平洋〇〇基地三日同盟】敵米空軍のソロモン群島方面のわが基地に對する集中攻擊は連日熾烈の度を加へつゝあり、去る廿一日早朝には戰爆連合八十機の大編隊をもつてコロンバンガラ島のわが陣地に來襲烈ち地上砲火により七機を擊墜され他は遁走したが執拗なる敵は二日午後再び戰爆連合百五十四機の大編隊をもつてまたもやコロンバンガラ島に來襲した、わが砲は直ちにこれに應戰その十三機を擊墜したが、わが方も負傷者數名を出した、今回來襲の敵機種はペルP三九、ボート・シコルスキーF四U兩戰鬪機ならびにコンソリデーテッドB二四、ノース・アメリカンB二五、グラマンテーBF重爆機、ダグラス急降下爆擊機など多數であつた

赤軍の進出、完全に阻止 エーリニヤ周邊の機甲戰熾烈

【ストツクホルム二日同盟】スモレンスク東南地區の獨軍はエーリニヤ周邊で赤軍の進出を完全に阻止、二日早朝來猛烈に出て大規模の機甲戰を展開してゐるが、そののちの戰況は判明しない

但しソ聯情報局が二日の公報でスモレンスク地區の戰況につき完全な沈默を守つてゐる所から見ても戰局の主導性はすでに獨軍の手中に移つたやうだ、他方クールスク西方地區ではブリヤンスク・コノトープ鐵道の要衝クロレベツを中心に目まぐるしい機動戰が展開されてをりスムイ地區でも獨軍突角陣地を狹めるため赤軍は卑引な中央突破を企圖してゐるが、獨軍の反擊は熾烈を極め、ズーシ河上流地區で赤軍の進出を完全に食止めてゐる

戰局重大化 赤軍スモレンスク正面攻擊

【上海特電二日發】東部戰線の戰況につき獨軍公報は、クバン橋頭堡に對するソ聯側の攻擊を擊退、ミウス西方地區の敵の攻勢を擊退、獨側の反擊は成功を收めたと發表してゐる斯くて戰況は北部戰線を除き一齊に重大化してゐる、獨側報道によれば戰局の重心は今やスモレンスク正面のエーリニヤ方面に移されソ聯軍は强力なる部隊を以て獨軍陣地を攻擊中である

戰車六十九擊破 獨、赤軍の突破作戰破碎

【ベルリン二日同盟】獨軍當局は東部戰線の戰況につき二日次の通り說明した

東部戰線の戰況は本質的には何等の變化も生じてゐない、赤軍は尨大な兵員機材を動員して獨軍陣地を突破しようと試みてゐるが、寸土を得る每に莫大な犧牲を拂つてゐる

一、エーリニヤ地區 中部戰線の赤軍はエーリニヤ地區で强力な機甲軍を繰出して攻擊を再開、大規模の戰鬪が瞬時もゆるまず續行されてゐる

二、オリヨール西方地區 赤軍は戰車、步兵部隊をもつて狹隘な戰線で突破を强行したが、獨軍は猛砲火を浴せて完全に擊退、獨軍は戰車四十五臺を擊破した

三、ハリコフ西方地區 赤軍は尨大な兵力で攻擊を加へ來つたが、獨軍は僅少な兵力をもつてよく赤軍の攻擊を擊退、一地點で形成された赤軍突破口を閉塞して戰車五十七臺を擊破した

四、アフトイルカ西方地區でも獨軍主力の後衞をなす對戰車砲隊は赤軍戰車十二台を擱坐炎上

五、ミウス西方地區 赤軍は再度追擊を開始したが獨軍新陣地に到達するに至らずして大損害を蒙つて擊退された

六、スターリノ東南四十五キロのクチエイニコボ東方における獨軍は赤軍の攻擊に猛反擊をもつて應酬、一兵も餘さず殲滅した

七、クバン橋頭堡 赤軍は一日猛烈な砲擊のゝち一個聯隊をもつて攻擊を加へ來つたが、獨軍の猛反擊をうけ空しく敗退した

第二次交換船、紐育發 葡領マルマゴンへ向ふ

【ブエノスアイレス二日同盟】ニユーヨーク來電＝第二次交換船グリップスホルム號は二日ニユーヨーク出帆、交換地たるポルトガル領印度のマルマゴンに向つた、同船はまづリオ・デ・ジャネイロに立寄り、羅典米洲諸國からの日本人百七十三名を乘せ、ついで南アフリカのエリザベス港に立寄り燃料、水などを補給したのちマルマゴンに向ふ豫定である

アノルド英國着

【リスボン二日同盟】ロンドン來電、米國陸軍航空部隊司令官大將ヘンリー・アーノルドは一日空路ワシントンから英國へ到着した

シチリヤ島の損害七萬五百 米、小出し發表

【ブエノスアイレス二日同盟】米國の陸軍長官代理ジョン・マクマレーは二日のシチリヤ島における米軍の損害につき例により一部を小出し發表し『シチリヤ島における米軍の損害は戰死傷行方不明を合せて約七萬五百である』と出鱈目を竝べ、但し歐洲各地における

潜艦、機影に慴伏 掩護機の活躍 輸送完遂にこの苦心

【〇〇基地報道班員岩佐三日發】南太平洋の海域に展開される日米空の決戰は强力な基地航空隊同志の決戰樣相を呈してゐる、沈まざる航空母艦として蟠踞するこれらの基地が何れも本土より遠く離れた島々であることはいふまでもない、從つて航空決戰は尨大なる消耗を伴ふ輸送補給戰となつた、この輸送補給戰を完勝することが絕對不可缺の緊要事である、かゝる日米空の決戰は一に輸送補給戰の勝敗にかかつてゐる

この重大な作戰部面に協力すべく航空部隊に船團掩護といふ任務が課せられてゐる、火急の重い使命をになつて第一線基地へ向ふ輸送船團を敵潜水艦から、敵航空機から完全に護り通すのがその任務である、渡洋爆擊の豪快さや空中格鬪の華々しさとは違つて極めて單調な地味な仕事だが、その周到細心な索敵とあくまでも粘り强い忍耐があつてこそ輝しい勝利が確保されるのである

南太平洋の第一線に活躍する陸軍の精銳は飛鳥大尉以下船團掩護に飛翔數十回といふ猛者ぞろひであるその翼閃くところ堂々の輸送船團は南海の波濤を蹴立てながら安んじて任務を完遂することが出來るのだ、同隊の機影の下にあつて敵襲をうけた船團はいまだかつてない、この船團掩護の狀況を飛鳥大尉は語る

敵が現はれたら一擧の下に皆張切つて出擊するのだが、緊急なからまだ見參しない、第一の目標は潛水艦で敵潛は船團內にあつては空への索敵も勿論大切だが護衞機があると潛水艦など深く潛つて來ない、攻擊どころではないらしい、海軍艦艇に護られながら進む船團を眺めるのは實に賴母しくもあり船橋でハンカチなどをふつてゐるのがよく見える、船の方でも實に嬉しいさうだ

命令一下荒天を衝いても出動し時には敵よりも五月蠅い積亂雲に惱まされたこともあるが、なんといつても一番困難なのは短時間に船團の位置を發見すること進攻作戰の目標たる敵は一定の地點であるが大海原の眞中を敵に備へて絕えず方向速度を變へながら進んでゐる、船團を捉へるのは出發前に位置を確かめておいてもなか〳〵むつかしい、薄暮または黎明敵が跳梁を企圖する時がまたわれわれの活躍の時である、この翼の下護つて輸送補給戰の完勝を期したい

兵器工場に協力會 集中的大量生產に拍車

【東京電話】兵器工業會では兵器の大量生產に協力工場が極めて重要なるにかんがみ、かねてこれが强力なる組織化を計畫中のところこのほど親工場を中心とした協力會を結成せしめることとなり、すでに一、二會社については發會式を擧行、運營を開始した、右協力會は特定親會社を繞る若干數の協力工場をもつて組織するもので、親子關係の工場間を緊密一體化せしめたのみならず、これにより從來兎角統一を缺いた發註を統制するとともに協力工場を專門化して機種を統一、集中的大量生產の可能な態勢を確立したわけである、この方式は急速に擴大されてゆくものとみられるが、兵器の飛躍的生產が要請されてゐる折柄、各方面より期待されてゐる

本國より離脫 在瑞典丁抹公使館聲明

【ストツクホルム二日同盟】ストツクホルム駐劄デンマーク公使館は二日聲明を發表『デンマーク國內の情勢にかんがみ當公使館は本國政府から離脫し自由になつた』旨を述べた、記者團の間から『では公使館は自由デンマーク運動に參加したのか』と質問が出たのに對し公使は默して答へず暫く本國の情勢推移を見守る意向を洩らした

領袖續々と逮捕 ファシスト掃蕩依然峻烈

【ローマ二日同盟】イタリヤ政府は特別委員會を設置しファシスト黨領袖の私產ならびに家族などにつき嚴重調査を進めると同時に黨領袖を續々逮捕してゐる、前大使フランクジヤコモー二氏は二日イタリヤ北部のカサーレにおいて逮捕され、前空軍次官ラファイロ・リガルデイ氏もまたローマで逮捕された、黨領袖の私產調査は極めて嚴重にわたり黨領袖は勿論前閣僚前大使その他の住宅が續々手入れをうけてをり、ファシスト黨元書記長ロベルト・ファリナッチ、前閣僚のエドモンド・ロッソーニ、ジュゼッペ・ボッタイならびにアチイレ・スターラチエ各氏も不正の手段によつて私腹を肥やしたとのかどによつて旣に告發されてゐる、ステファニー通信は以上ファシスト黨領袖に對するイタリヤ政府の措置を報じた、特に前外相チアノ伯の私產に關聯し次の通り述べてゐる

チアノ伯ならびに伯夫人の私產については當局が特別に嚴重な手入れと沒收とを斷行したが、後報によれば、ローマにおける伯の大邸宅は勿論イタリヤ全國に點在されてゐる莫大な財產に對してもそれぞれ手入れを行はれてゐる

土、外交政策協議

【イスタンブール二日同盟】アンカラ來電トルコ大統領イノニューは豫定を繰上げ、二日アンカラに歸還した、サラジヨグル首相も近く歸任、トルコ政府は來週外交政策を中心に重要協議を遂げる豫定と傳へられる

ドイツ軍の防空力が著しく强化されたことを認め『ドイツ西部は勿論イタリヤ本國においても反樞軸空軍に對する樞軸戰鬪機隊の抗戰は逐次强化されるに至つた、恐らくドイツ軍は相當な兵力を東部戰線から撤收したと思はれる』と述べたと傳へられる

獨爆擊機隊活躍

【ベルリン二日同盟】獨軍當局は一日コラ半島北端のルイバチ半島水域で獨空軍爆擊機隊は敵貨物船ならびに哨戒艇にそれぞれ一隻を擊沈した旨三日言明した

總督府辭令(二日附)

朝鮮公立中等學校教諭 北島修一
咸興公立中學校教諭に補す(七) 同 新條長嘉
元山公立中學校教諭に補す(七) 同 小田辰己
(各通)同 矢野登
咸興公立商業學校教諭に補す(七) 同 藤澤彪太郎
咸興公立農業學校教諭に補す(七) 同 豊留利雄
興南公立工業學校教諭に補す(七) 金萬鎬
本府中樞院參議從仰付勅任官を以て待遇せらる

消息

◇水田直昌氏(總督府財務局長)四日黃海道へ出張九日歸任豫定
◇根澤秀次郎氏(鮮銀理事)東上中二日午後三時五十分歸城
◇山澤和三郎氏(東拓理事)東上中、三日歸城
◇原俊一氏(同)同上五日歸城の豫定
◇大石武夫氏(日本窒素取締役興南工場長)二日『あかつき』で歸任
◇宮永文一氏(朝鮮金融會長)新任挨拶のため二日來壯

救急函に! ぜひ常備あれ
鎮痛 消炎 解熱 ビスメン
火傷、うちみ、くじき 手足腰痛、關節炎、筋肉痛、神經痛等に 藥店にあり
〇・五〇 一・〇〇 一・八〇
東京 田邊 大木合名會社

銃後護り 眼護り
各醫科大學病院眼科指定 大學堂眼鏡店 京城本町二丁目 電本(2)三七五

精力の增强と體力の刷新に
專賣特許 ケリオール 綜合强壯藥劑
ケリオールは冷血動物より抽出せる强力のホルモン・ヴイタミン・リポイドの綜合劑なるを以て、從來の單一なるホルモン劑の如く局部的一時的のものと全然質を異にし、男女兩性に對し諸器官の强烈なる分泌を促し、精神を一新し奏効顯著なり
包裝 六〇球 五・五〇 一二〇球 一〇・〇〇 (各藥店に有)
發賣元 東京世田谷北澤 河西生化學研究所 代理店 京城府本町 株式會社木村藥房

强力 リベール錠
化膿症に
頑菌擊滅(淋病の內服短期治療法)
從來殆んど根治困難とされてゐた淋病も一基性アミド劑の發見により明快且つ短期に治療目的の完遂を見るは醫家の齊しく認めらるゝところ
强力リベールは二基性アミド劑と他の貴重藥との相乘作用による效力の倍加と副作用の一掃に成功した內服藥で單に淋病のみならず左記各症に適確なる治療效果を表す
尿道炎、膀胱炎、丹毒 中耳炎、扁桃腺炎等
製造發賣元 竹村製劑所

虫を下しませう!
丈夫そうでも虫が居る毎月マクノールをのみませう!
マクノール錠
藥價 三〇・七五 外二圓體用

新版 4日より
片岡千惠藏 宮本武藏 大會
吉川英治 不朽の名作
宮城千賀子 大倉千代子 月宮乙女 月形龍之介 尾上菊太郎 澤村國太郎 原健作
城南映畫劇場

皮膚病に
少量スリこめば皮下菌を死滅し、速に分泌を制し
快く痒みを止め
醜い痕も殘さず
水虫、たむし等に理想の良藥
主效 田虫、水虫、しらくも くさ、かゆがり いんきん、吹出もの
定價 0.35 0.50 1.00
皮膚病藥 スター
發賣元 丹平商會

總務局の考へ一つ
各種"行事"實施の可否

國をあげて戰力增强の一點に集中して總蹶起、米英擊滅へ總攻擊の最中、國內の行事にも決戰態勢化が確立され、總督府ではさきに(1)直接戰力の增强に資するもの(2)緊要軍需物資の增强に資するもの(3)食糧自給力の緊急强化に資するもの(4)輸送力の緊急强化に資するもの(5)物資々金の集中强化に資するものなどの五項目に該當しない行事は決戰に直接の關係をもたないものとしてこれを今後は實施を認めないことに、行事に對する統制方針を闡明したが、その後總務局ではこれに對する、具體的な方法を講じてゐたが、このほど行事を統制する機關を本府內に設けることにした、官廳、その他外郭團體の諸行事を一層嚴重に統制、各種記念祝賀行事、起工式、竣工式、表彰式各種の定例會合、その他、これに類する行事が直接戰力增强に資しないものとしてこれを承認しないとしても、その行事の性格或は意義に徹して、何をもつてその規準を强徹していゝか判らないといきがあるので、本府では、江口總務局長、堂本國民總力、兼信報課長が中心となり總務局でその行事性質の是非を審査、制定することとなつた、從つて、今後は行事がたとへ國民運動行事であつても、その目的、計畫などを豫め主催者が總務局に提出すると、總務局では承認、不承認の斷を下して、行事の徹底整備化をはかる筈である

自分の性格に適する通信兵學校に應募、目出度く甲種合格の通知をうけたので近く勇躍出發することになつた

一萬圓の幸運 海州の安田さん

【海州電話】一萬圓の金的を打ち止めた幸運兒―去る六月全國一齊に賣捌かれた第九回戰時報國債券の當り番號が發表され一等一萬圓當籤八三三七番は殖產銀行海州支店窓口から賣出されたもので同支店では一萬圓の幸運兒と買主を探したところ黃海道信用組合書記安田秀鳥君が名乘りを揚げた、これは六月の上半期の賞與で購入したもので安田君の一家は思はぬ天の幸に喜びに溢れてゐる、安田君は喜びを次の如く語つた

昨夜ラジオで放送を聞き一等の八三三七號は私が購入した番號しでしたが半信半疑でまさかと思ひあきらめてゐましたところ、今朝殖銀支店から通牒を受け取り思はず萬歲を叫びました、一萬圓の金は夢にも思つたことはない大金で最も有效に使ひたいと思つてゐます

時計の修理は村木へ

兩本願寺合同の誓

【東京電話】永い東西對立の宿怨を擲つて宗教報國護國佛教運動に乘出した東西兩本願寺の僧侶の青少年――特に重要工場の青少年――轉業教化の實際運動に携はる東西兩派代表二百名は大詔奉戴日の東西合同必勝祈念奉拜大誦詠會を前に二日午前七時明治神宮に參拜合同の誓ひを固めると

無代進呈ス(バセドウ氏病文獻)
バセドー氏病 專門藥
◎のどがふくれる、目が突出する病氣 甲狀腺の障害です
老若男女共に侵されますが中でも年頃の令孃や御若い御夫人に多い治りにくい病氣です此病氣の專門藥が御座います悲觀せず早速問合せなさいバセドウ氏病の起る原因治す手當てを親切に御知らせします 神戸市須磨上三條町八一寶來堂へ御問合す事です (廣告)

戸澤元本府林業試驗場長

元本府林業試驗場長戸澤又次郎氏は八月廿日千葉縣市川市八幡七六七にて死去 氏は明治廿五年東大林學部出身で朝鮮林業試驗場の創設者として十ケ年間半島林業界の啓蒙開發向上に貢獻したところ頗る大きい

尾本同盟記者

同盟通信社記者尾本淸治氏は先般來赤十字病院に入院加療中のところ三日午前七時死去した、享年廿六 同氏は昭和十七年同盟通信社に入社本年五月同社京都支局より京城支社に轉勤主として演藝通信を擔當し新進氣鋭の演藝記者として令名を謳はれてゐた

京日俳壇 佐藤計雄選

夕河岸の灯の明かくとせはしなく 京城 谷山金川
窶やせの妻をあはれと出征す 京城 野上丁香
向日葵や先生を追ひ兒が走る 同
釜山阿比留香の秋白燒して兒のやうなる弟かな 淸原 樋田順一郎
一と貨車の氷卸して居りにけり 同 隅田芝尾
父とゐて語す事なし蕎麥 石門 室井とみ子
誰に似て匠き顔や天瓜粉 同 中塚行々子
水打つて寢なくバスの來りけり 興南 村上久子
關守に青柿落ちてゐたりけり 同
月出でて道の光れる驟雨のあと 釜山 靑甲 湖舟

次回の夕刊小說

村松梢風氏

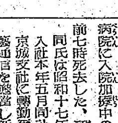
『倭水軍(やまとすゐぐん)』 村松梢風(作) 中一彌(畫)

數ケ年に亘り讀者の熱狂と絕讃を浴びた大長篇吉川英治氏作『三國志』も愈々近日中大團圓を告げることゝなつた、次回小說として本社にて豫て鋭意中の所、斯界の元老村松梢風氏に執筆を乞ひ、その快諾を得た

日本海軍の濫觴ともいふべき吉野朝時代の水軍が、大東亞水域遠くは當時の唐天竺にまで如何に海外發展を試みたか現下の世相と思ひ併せ、同氏得意の歷史小說は如何に展開されてゆくか、まことに興味津々たるものがある、じつくりと腰を据ゑてこの『倭水軍』と取組まんと今や蘊蓄を新たに意氣込んで居られるから、乞亦『三國志』に比すべき長篇となるかも知れない、長短はさて措き面白い物語であらう事は大いに期待されてゐる、挿繪は曾つての名コンビ畫物畫家として異色ある中一彌畫伯が擔當、その麗筆を振はれることとなつた

作者の言葉 村松梢風

淵源遠く吉野朝時代には村上義弘海賊大將軍として吉野朝に屬し、勤皇の美名を後世に傳へた、その子孫三家に分れ、能島、來島、因島の三島に割據して、三島水軍の武威を張つた、彼等の活動範圍は海外に迄及んだ、日本人の海外發展の代表的なるものであつた 私は昨年秋瀨戶內海の島々を巡り、往古の海賊の遺跡を踏査するためであつた、瀨戶內海の海賊はそれらの遺跡を訪ねて遠い時代へ想ひを馳せた、今其の空想を一篇の小說に書き上げて見ようと思ふのである


中一彌氏

征け赤誠の翼11機
航空記念日 晴れの命名式

南に北に連日連夜の航空決戰は戰爭の前途に決定的な段階を與へ消耗に備へての銃後の生產增强が大きく叫ばれる秋、來る廿日は航空記念日として全半島民に歡喜と決意を迫り愛國機獻納の熾烈な運動が進められてゐるが廿日午後一時から汝矣島京城第二飛行場で愛國獻納機十一機の晴れの命名式が軍官民數百名參列して嚴肅に行はれ決戰下の航空記念日を意義づける南溟の空にその勇姿を浮べる愛國機獻納者及び愛國番號は次の通り

▲朝鮮遞信工廠第三號代表米倉清三郎▲京畿始興號代表小野潤吉▲朝鮮煙草小賣人第三號代表伊藤泰吉同第四號第五號▲京城商店號商店會一▲朝鮮青年號代表國長大野讓一▲朝鮮號代表津田信吾▲朝鮮石油第一號代表木村義雄同第三號

兄鷲に續く 軍國の少年

年がある―この熱血少年は京城孔德町二一八ノ四、安本應秀君(一七)で本北靑州邑に生れ、京城漢藥中學院に學んでゐたが、先月太刀洗飛行學校生徒隊岡賀職君が母校を訪れ、『弟らよ、我に續け』との烈々たる講演に感激、このたびの母校講演に發奮興起して直ちに東京陸軍少年通信兵學校を志願、天晴れ甲種合格した軍國少年『弟らよ、僕に續いて空へ來れ』と

總督賞めぐる競演
演劇大會日程きまる

總督賞をめぐる演劇文化協會主催總督府情報課後援の第二回演劇競演大會は戰ふ半島文化の秋の盛儀として愈々十六日京城府民館に開幕することとなり、關係者が相寄つて萬端の準備を整へつゝあつたが、その日程及び各出演劇團の劇作家、演出家、裝置家を左の如く決定、三日情報課で發表した、これにより第一次出演を藝苑座が承けて十六日から四日間、宋影作『歷史』(四幕六場)を羅雄演出、姜湖裝置で上演するが、戰力增强に資するこの競演會は十二月十六日から四日間の『太陽』をもつて終了する

◇日程 ◇第一次、藝苑座(九月十六、十七、十八、十九日)◇第二次、星群(十月廿一、廿二、廿三、廿四日)◇第三次、黃金座(十一月十一、十二、十三、十四日)◇第四次、靑春座(十一月十八、十九、廿、廿一日)◇第五次、現代劇場(十一月廿五、廿六、廿七、廿八日)◇第六次、高協(十二月二、三、四、五日)◇第七次、阿娘(十二月九、十、十一、十二日)◇第八次、太陽(十二月十六、十七、十八、十九日)

▲陣容 靑春座(劇作林仙圭、演出李曙鄕、裝置元雨田)星群(作金剛、演林語楡、裝金靈善)黃金座(作李光來、演朴春明、裝金一影)藝苑座(作宋影、演羅雄、裝姜湖)現代劇場(作咸世德、演柳致眞、裝尹相烈)高協(作金兒鎭、演萬代甲、裝金貞植)阿娘(作朴英鎬、演[illegible]、裝[illegible])太陽(作[illegible]、演[illegible]、裝李承萬)

銘酒 忠誠 釀元 大田 尾長

獻金

【江界】北州町宮本原英外二名奉仕作業勞働金全額を國防獻金に、本町信行物產商會洪享翼氏は總力實踐の時の香典返しに去る一日金一封を本社江界支局に持參國防獻金に寄託した

天翔ける若人
鷲頭山上滑空訓練日記(1)

【咸北吉州にて金坂特派員記】"近代戰の決戰は空で行はれる、空へ、空へ、若人よ空へ"征け"の聲は空に打鳴らされ空への若人の熱望に應へて陸軍特別操縦見習士官制度の大道が開かれて今や學鷲は練りに練つた技倆を操縦桿に漲らして仇敵擊滅に猛進してゐるこの秋朝鮮國防航空團本部では同咸北支部と共同で主催して間もない咸北吉州鷲頭山上の吉州綜合滑空場で第一回合宿滑空訓練を實施した、記者は初秋の風爽涼と流れる北鮮の新滑空場を訪へば、この合宿滑空訓練に參加した鷲猛は京畿道支部から十名(京師六名、昭和工科二名、鐵道局二名)咸北支部から十五名(羅中一名、淸鐵十名、淸水部二名、淸中二名)に今は亡き松原整備長以下、國本、光本、牛島三整備員を加へた廿九名は、本部からの一等滑空士、一級滑空士丁田善郎兩教官指導下に去る八月十五日から同廿八日の約二週間に亘り空への意欲に燃えきかけた、以下はその訓練記錄である

長野縣…霧ケ峰、ワツサークーペがそれぞれ內地西にドイツの空へ翔かんとする若人の"滑空道場"とすれば吉州綜合滑空場こそ半島の"滑空の道場"なのだ、吉州邑內から東北方に距ること四粁、孔子廟裏の羊腸の道を辿り急坂な山路を登れば頓て鷲頭山頂の廣濶な草原台地が眼一杯に展がる、早や女郎花、桔梗などの花咲く台地から、秋風白き岩石を踏み越えて頂上に達すればたゞ汗に濡る全身に吹き渡る風はまたゝく間にその汗を拭ひ去つてくれて目に眩る、ただ碧空と緑の草原――海拔○○○米のこの高原台地は一面に二、三十センチの草で蔽はれて全く上々の滑空場なのだ

寫眞=滑空を終へて滑空機を曳航する鷲家=佳山特派員撮影

碧空截る處女滑空
鷲頭山上に歡呼の聲

この滑空場は僅に數百名のものに初、中、高各級の滑空訓練を一齊に實施し得るといふ廣さであり、南西の風以外であれば隨時訓練が可能だといふ緩い斜面を各處に備へてゐるのだ、一般に得難い斜面滑走が隨意に出來ることはこの吉州綜合滑空場の持つ絕大な特色であり、更に周圍に高い樹木がない、東に吉州平野を西に明川の盆地をもつて氣流の亂れや下降氣流を繞ぐ上からも好都合であるといふ、全く部隊を離れた高原地帶にあることは團體的訓練上からも大なる强味である

滑空場 として好適なこの鷲頭山も本然の職分に立還るまでには地元の農林學校の手により食糧增產の大地として鍬が入れられた好秋の收穫はそれ以上の勞力を注ぎ込むことの無意義を證明した、無意義に近い草の園藝は牧場としても試みさせたが水の乏しさは牧場にとつては致命的であつた、各關係者が飼用方を模索する間も同高原には牛に草を食ましめ側で牧童が草笛を吹く牧歌的な情緒を漂はす單なる平凡な詩的高原として埋もれた處であつた、時に支那事變は大東亞戰に發展し空への關心は愈々と昂まり滑空場としての價値が認められたのだ、ここに於いて鷲頭山の草原臺地は華々しく時代の脚光を浴び戰ふ日本の"滑空場"として大きく浮上つたのである、早速道路、宿舍、格納庫の施設を急いだがその完成を前に日毎に南に北に海に空に展開される勇壯なる決戰が繰返へされてゐる祖國の危急に應へ蹶然と學園から邁進して半島の若き鷲魂が結集されて今回の合宿滑空訓練の火蓋が切られたのだ

地元にあつても鷲頭山頂に"滑空場"をと"の呼聲が高まり道廳吉州邑長をはじめ落合吉州郡邑長等の招致運動が始まつたのだ、溢れる熱誠は遂に中央航空關係者を動かし昭和十七年十一月總督府下城航空課長が現地を視察、本年三月飛行機を使用して本格的な氣流調査に着手、その結果"滑空場として申分なし"の太鼓判が押されたのだ

參加の 訓練生の一人一人、教官、整備員、人の胸には止み難い空への意欲と吉州綜合滑空場を處女滑空する開拓者的熱情と重責が漲り少くまなかつた、十五日吉州に勢揃ひした滑空機を全員で擔つて山頂まで運ぶ辛苦に開拓者としての試煉の第一歩を踏み出したのだ、同日は滑空士に絕對禁物の疲勞を避けて頂上へ急ぐ訓練生の心を抑制して中途で幕舍を設營することになり、第一夜は鷲頭山麓で同滑空場を見上げながら假の夢を結んだ、翌十六日は淸氣たちこめる早朝幕舍を引拂つて元氣一杯、勇躍目的地に向つた

待望の山頂に一歩踏みこむや眼界一望涯々とした草原である、"若き空の滑年"達は"萬歲!"を叫んだのだ、淸らなる花々を花をつけた高山植物も混じつての"若き空の人々"を迎へるのだつた、二週間に亘る訓練に一同は熱魂を傾けて早速機體組立、暑宿、飲料水の三班に分れ組立班は教官、整備員の指導下に螺旋一本をも粗にせず先ず前後部胴體が組立てられ兩面から交へられる中に左右主翼がつけられ方向舵が加はると滑空機の形を整へ、更に胴體の張線、操縦索、補助翼、操縦桿の取付が秩序整然と手際よくなされた、その側で同僚な過程で見る勇姿を觀察を背景に機に備へる中にセコンダリー(中級機)プライマリー(初級機)が組立てられて仲よく準備を完了し、何時でも飛出さんとする兩機の壯容は南の第一線基地を髣髴せしめる

一方の 幕舍班は同滑空場西端の針葉樹の木蔭に四張の幕舍設營にとりかかり、飲料水班は花畑を踏み分けて水源地の搜索に努めた結果數里見出來ず地元の農林學校の好意で毎日十數名の滑空訓練を兼ねた飲料水班の提供でこれも解決した、かくて滑空場萬端終了して愈々吉州綜合滑空場の歷史的處女試驗滑空が一同感激の中に決行された、この日この時を待ちた機は、幕舍前方に飛出され、東北方彼方、起伏たる摩天嶺山脈の一端には白い雲が湧出してゐる、機體點檢を終へた播洋二級滑空士はそれ〴〵文部省一型(初級滑空機)、光式二、一型(中級滑空機)に搭乘、操縦桿を左右前後に動かす兩滑空士の眉宇には吉州綜合滑空場史の第一頁に記錄さるゝ光榮に輕い緊張が頭を掠める、訓練生は一機を中心に各々の部署についた、その訓練生の腕にも

蟬時雨にも感激と緊張が著々しく漲り打つ、朝川主任教官の號令で高原の靜寂を突き破つてゴム索班の『エツサ、エツサ』の掛聲は緑の草原に散まり、遲しい脚が草を蹴る一歩々々に一番乘りの聖なる感動が躍動する、朝川教官の"放せ"の號令の聲と共に機を吸ひつけてゐた止柱の綱がすかさず放されて機體は西北風を截つて飛び立つ、機首はぐん〳〵と持上がり、十數米の高度から地上の草原を見下して滑る度からゴム索は離されて、滑空機はそのまゝいとも滑らかに弧を描いて飛んでいつた、續いて岡世田教官の操縱するセコンダリーが飛び立つて再び白い雲を越え草原したプライマリーの頭上を滑り見事に腕力を示して彼方の丘陵地に着陸した、かくて吉州綜合滑空場の處女試驗滑空は滿々たる自信と滑空場明るき榮えある闘志沸る中に、夕陽が西に傾き高原に秋冷しのびよる頃終了した

療法書進呈
天授治淋散
淋毒を吸ひ出す藥!
◇淋しき症狀も慢性淋病も五年、十年もの痼疾も又コヂレた淋病でも三ケ月の用法で全治する新藥です◇治療を捨て去る人ら快くなけれ 評判藥 新しい療法書は申込次第無代進呈す!!お試し下さい
金澤市寺町 田村天授堂 振替 金澤一八四二番
價 五圓・八圓
いまだら お古い

抹茶 煎茶 茶道具 京城 [illegible]茶舖

けふの市況(三日)

證券 閑散 氣迷ひ濃厚

前場 國際政局急變に引續いて氣迷ひ深く小口の整理賣物が出たほかは總見送り人氣に場面至極閑散を示した、其間船舶造船株は川南工業の一圓方の低落を筆頭に軒並五十錢乃至七十錢方下押し頗る不振である、今後も何らかの局面打開の振興策を織せぬ限り、商內の閑散不振は續くものと豫想される、なほ長期取引は高周波出來不申ながら五十三圓掛みに成り、龍仙六十二圓台に保合、小林七十六圓台に綴らず、川重六十三圓卅錢川南九十圓と弱含み商狀を呈した

後場 (保合)引續いて目立つた動きなく、諸株とも大體保合を示し、商內捗々しくない、今後特殊な材料でもない限り閑散の度は益々加はれるものとみられる

實物一不振

對外情勢の見透し難に買氣甚だ乏しく一般に商內手控へられて場面不振である、僅かに浮動株の少くない三國石炭工業新株が買狙はれ卅一圓六十錢とそこを値をつけたが、ヤセリ氣は一圓ヤリがあつた程でなかく押目をみせず强硬性をもつてゐるのが注目された、主なる出來は左の如し

京南四〇圓二▲三國石炭工業七〇圓九▲同新三一圓一五一六▲日本マグネ六五圓五一四▲東邦炭礦四〇圓三五

川南低落

川南工業は八十九圓五十錢と前日より一圓方低落しつひに大台割れを演じた、造船事業は資材難による將來の業績が氣遣はれて嫌氣賣物が出たるでもあり、この一角は川崎重工を筆頭に低調を辿つてゐる、何分浮動株が多いので目先戾りは買抑へられるものと觀測され、低調は免れ難い

昭和電腕り

昭和電工は九十二圓五十錢と五十錢方腕りを示した、政府は現下の苛烈なる航空決戰に即應して航空兵器の劃期的增產をはかることゝなつたのでその素材工業である輕金屬工業が投資筋に早くも着目されてゐる、これが直接買氣を促進し、目先も買氣は持續横這である

地株時價平均微騰 前月より六錢高

朝鮮國產=九月初め現在に於る鮮內主要會社數五十九社、銘柄九十五種、一株當り五十圓拂込換算時價平均は六十三圓七十錢にして前月に比し六錢方の微騰を示し、また前年同期に比すれば四十三錢方の値上りである、事業別にみると運輸業の一圓十錢安は鐵道安、製造工業の一圓十七錢安は龍工新、製鐵安、[illegible]の値上りである、その內譯は次の如し(單位錢)

事業別	九月初	前月比較
金融	七五、二九	○、八四
運輸	六○、○八	▲一、一○
電氣	五九、三三	○、三九
鑛業	六二、○二	○、二四
製造	六七、一三	▲一、一七
拓殖	七○、四一	▲○、二元
雜業	六二、六三	
平均	六三、七○	○、○六

▲印安

證券(三日)

朝證長期

銘柄	前場	當中	先	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期

銘柄	前先寄	引	後先寄
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期

銘柄	前先寄	引	後先寄
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現株仲値(三日十一時調)

銘柄	仲値
[illegible]	[illegible]

公社債・株式・書畫・投資信託
川島屋證券 京城支店
京城府黃金町二(朝取二階)電話本局代表⑫一四七六
營業案內・說明書贈呈

京日特選 高段者勝拔戰

第四回(圖は前局4六步迄)
八段△梶一郎
先七段▲山本樟郎
持時間 各六時間 消費時間 ▲一三五分 △一二〇分

▲6七銀 △8二玉 ▲1六步 △7二金 ▲6八銀上 △1四步 △6四步

木村名人講評 先手一六步は不急の一手。直ちに五七銀で五五步の攻擊を企つるべきである

と見受けられる。かういふところで梶氏は落着くのであるが、後手一四步は仕掛けを誘ふ作戰と見られぬでもない、愛の如く敵に一四步と受けて貰へば榮の如し

後三國志

篇外餘錄 諸葛菜(七)

【235】吉川英治(作) 矢野橋村(繪)

ほんたうの所、諸葛孔明と司馬懿仲達とは、いづれが人物だつたらうとか、樂毅と孔明とは如何とか、韓信と誰とはとか、史上の英傑を對比して、これに優劣論を附することが、支那の諸書にはよく行はれたが、日本にも亦、ひと頃、類似のふうがあつた。

「朝と義經とは。秀吉と信長とは。或は、幕末の志士たちにも議せられた『武藏、鷹流優劣論』のことなどもそのひとつである。

ところで、幕府の御用學者の室鳩巢もこれをやつてゐる。彼に、勤王の志士高山彥九郞が一讀して悲憤痛憤したといふ彼の『楠公、孔明優劣論』がそれである。すでに前人に論破されてゐるものを私までがこゝに持出す要はないやうなものゝ、いまだに孔明といへば楠氏を聯想するふうが一般にないでもない。その忠臆、その戰略、また兩者ともに、自己の生存中には偉業の成果を見ずに終つてゐるが、その士魂と忠勵は、後世にいたつて、各々國民のうちに不滅のものを打ち建ててゐるなど――相似たるものが多く感じられる爲かと思はれる。

鳩巢が、比較論をなした動機もそこにあつたであらう。いま彼の文章をいちいちこゝにあげてゐる遑はないが、大體こんな論旨が主體をなすものである。

笠置臨幸のとき、近國の名士を召されしかば、正成も召に應じて參じけり。これその出處、孔明とは大きに異るうへ、戰役ののちも、尊氏義貞の下に列して、もつぱら戰用せらるゝことを聞かず、孔明をもつて擬せば、おそらくその論にあらじ。

と言ひ、又、兵法に就ては、

孔明は正大にして、奇計を用ひず、節制の兵といふべし。

と斷じ、更に、撫民のことに至つては、正成にも民望はあつたらしいが、惜むらくは、孫吳の道のみ崇めてゐて、聖賢の道を學んでゐない――などといつてゐる。

それらはまだよいとしても ゆるしがたい說は、

――湊川にて自殺するとき、弟正季とさいごの一念を語ることはなはだ陋し。

と、述べてゐることである。

定められた學問の怖ろしさとその妄信者の臆面なき放言の怖ろしさを私は茲に見るのである。もとより幕府の御用儒者の膽識であるから、その正閏が否かなどをこゝで問ふ氣は毛頭ないが、たゞよくもかうまで學問といふものも腐れば腐る時のあるものであるかを痛嘆してみる迄である。鳩巢の理念のなかには、まつたく日本本來の國體觀といふものが光はおろか、その影だにさしてゐない。

孔明の出盧と、笠置の御召のこととを、ひとつに視てゐる頭腦がすでにそれである。正成の應召は大君の御召である。何で、玄德の三顧とひとしくあるべきやだ。殊にその前者に於ては、それを側して、

――正成はもと功名利中の人なり。

と、痛じてゐるなど、言語道斷な辭句といはざるを得ない。

すでに、わが日本の皇統と、孔明の生れた大陸上の帝立王系の歷史とは本質的にまつたく相違するものであることは前にもいつたからこゝでは略すが、苟くも或る時代の碩學といはれた室鳩巢の如きときが、かういふ認識を抱いてゐた時代のあつたことは何としてもわれにとつて忍び難い遺憾である。

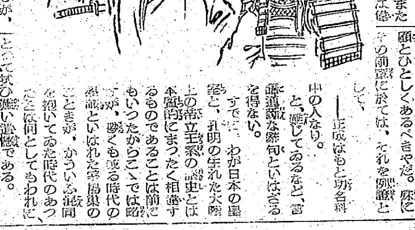
かういふ曲學徒が、楠公の『七生報國』を解し得なかつたのは已むを得ないが、孫吳を崇めて、聖賢の道を學ばず、と獨善に斷じてゐるのも實に噴飯ものである。

高山彥九郞が、一讀、此の書を擲つて、

『腐儒ッ。何ぞ迂なる!』

と、悄然、眦を裂げて嘆いたといふはなしも、正にさうであつたらうと頷かれる。

しかし、元々、これは孔明を以て、楠公と比するのが到底無理なのであつて、孔明はあくまで孔明として、東洋の偉人の中に數へたる存在であるに變りもない。時の思潮と社會推移に依つて、彼の生れた國に於ても、彼への論評はいろ〳〵變化されて來てはゐるが、その遺德が永く東亞の人心に遺つた感化は不滅である。孔明はやはり東洋でなければ生れない人であり、東洋の血はなほ千載の後までも彼に泳慕と敬仰を寄せてゆくであらう。その點に於ては、わが楠公とも並び得る人であることは確である。



藤本證券の
第九次 投資信託
說明書送呈 申込受附
藤本證券 京城支店 京城府[illegible]町二

創立大公演
若草歌劇團
宋影作 水宮歌 全六景 (兎誹像)外數種
演出 金承久 崔石基 李[illegible] 邢[illegible]
いよ〳〵九日より公演
若草映畫劇場

鐵腕都市
東寶映畫超大作 製作[illegible] 脚色…小國英雄 演出…渡邊邦男
主演 岡讓二 大川平八郎 杉狂兒 霧立のぼる 山根壽子
熱血に燃ゆる男性の正義の鐵腕は縱橫に飛び火花を散らす壯烈!男の氣魄!
四日公開
京城 喜樂館
同時上映 狸御殿
新興十八番 ものもきぬた決定版 原作・演出 木村惠吾 主演 高山廣子 南條新太郎 [illegible]

4—12日
「もの知り顏をスパイは狙ふ―」
敵國の思想戰を衝く……展
企劃主催 每日新聞京城支局
後援 國民總力朝鮮聯盟 朝鮮思想國防協會
會場 六階催物場
京城 三中井

愛國川柳と漫畫展
九月四日→十二日 於四階催場
主催 朝鮮文人報國會
後援 國民總力朝鮮聯盟
重要物資の輸送に協力致しませう!
更生部新設
活して使へると思召の衣類は是非一度御相談をお待申上げます
更生部【三階東側】
丁子屋

齒科一般及レントゲン科
クロダ齒科
月やく とゞこうりお困りの方や御心配の人 御安心下さい[illegible]
中尾本家